

入学試験概要

【総合型選抜】

総合型選抜〔A方式:自己PR型〕入学試験(1期～4期)

総合型選抜〔B方式:実技・小論文型〕入学試験(1期～4期)

総合型選抜〔C方式:実技・小論文型〕入学試験(1期・2期)

【学校推薦型選抜】

一般推薦入学試験

【一般選抜】

一般入学試験(1期・2期)

大学入学共通テスト利用入学試験(1期～3期)

【特別選抜】

グランパス入学試験

芸術学部エキスパート入学試験

プロフェッショナルアーティスト入学試験(1期～3期)

社会人入学試験(1期・2期)

海外帰国生徒入学試験(1期・2期)

外国人留学生入学試験(1期・2期)

〔オンライン方式〕社会人入学試験(1期・2期)

〔オンライン方式〕海外帰国生徒入学試験(1期・2期)

〔オンライン方式〕外国人留学生入学試験(1期・2期)

3年次編入学試験(1期～3期)

選考方法詳細1(音楽領域)

※総合型選抜〔B・C方式〕入学試験、一般推薦入学試験、一般入学試験、社会人入学試験、海外帰国生徒入学試験、外国人留学生入学試験・〔オンライン方式〕社会人入学試験・〔オンライン方式〕海外帰国生徒入学試験・〔オンライン方式〕外国人留学生入学試験

選考方法詳細2(音楽領域)

※エキスパート入学試験、音楽領域プロフェッショナルアーティスト入学試験

選考方法詳細3(音楽領域)

※3年次編入学試験

入学試験概要

【総合型選抜】総合型選抜(A方式:自己PR型)入学試験(1期~4期)〔専願制*)

*学科・領域併願は可

総合型選抜では、各学科・領域が求める学生像や学習成果、ならびに学力の3要素や身につけた技術・技能に基づき、面接や書類、自己表現等によって、総合的に評価を行います。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

※総合型選抜には、選抜方法や専願・併願可の違いにより、複数の方式があります。各方式の解説を確認いただいたうえで、ご出願ください。

A方式は、本学アドミッション・ポリシーの理解を前提に、志望理由書および面接を通じて、主体性、多様性、協働性、創造性等を問う方式としており、本学を目指す意欲、目的意識、適性等を総合的に評価します。

この方式は、全学科・領域共通の入学試験方式です。「専願」ですので、合格された場合、必ず本学に入学していただきます。

ただし、大学内の学科・領域の併願は可能です。複数の学科・領域を併願出願した場合、合格された学科・領域の中で、入学手続き期限までにどの学科・領域で入学手続きをするかを選択することが可能です。

(※複数の学科・領域に出願した場合、件数分の検定料がかかります。)

募集学部・学科・領域

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

出願資格

下記の1~3のいずれかを満たす者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者
 2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2024年3月修了見込みの者
 3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者、または2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
 - (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
 - (4) 文部科学大臣が指定した者
 - (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの
 - (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの
- ※(6)で出願する者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。

出願書類

- ①出願確認票 ②調査書 ③大学入学志望理由書(様式1-2)

選考方法

全学部 全学科 全領域 (1期・2期・3期・4期)

コース	選考方法①	+	選考方法②
全コース 音楽領域プロフェッショナルアーティストコースを除く	志望理由書(1,200字程度)(100点)		個人面接*(約15分・200点)

※調査書を参考資料とする。

●志望理由書に明示するテーマ

「大学入学志望理由書(総合型選抜A方式用)」(様式1-2)を使用し、出願する期の志望理由書に明示するテーマに沿って志望理由を記述してください。

①いずれも文字数は1,100字~1,300字の範囲内とする。

②1回の受験で複数の学科・領域を志願する場合、上記①の字数範囲内で複数の志願学科・領域の内容について記述すること。

期	試験日	明示するテーマ
1期	2023年10月21日(土)	あなたが志望している本学の学科・領域には、あなたにとってどのような魅力があると考えていますか。本学のアドミッション・ポリシーに書かれている内容を含めて、志望する理由を明確に記述してください。
2期	2023年12月16日(土)	あなたにとって大学のアドミッション・ポリシーとは、どのような意味を持っていると考えますか。本学のアドミッション・ポリシーを基準に自身の意見を含めて、志望する理由を明確に記述してください。
3期	2024年2月3日(土)	あなたが志望している本学の学科・領域のアドミッション・ポリシーを読んだ時、あなたに不足していると感じたことは何かありますか。その不足していることを本学の学びを通じてどのように補っていくことができるのかということを含めて、志望する理由を明確に記述してください。
4期	2024年3月20日(水)	あなたが本学の学科・領域の受験を決めた際、アドミッション・ポリシーを読んで得たこと(自信、不安、安心など)を1つ挙げ、その内容を含めて、志望する理由を明確に記述してください。

入学試験概要

【総合型選抜】総合型選抜(B方式:実技・小論文型)入学試験(1期～4期) (専願制)

総合型選抜では、各学科・領域が求める学生像や学習成果、ならびに学力の3要素や身につけた技術・技能に基づき、面接や書類、自己表現等によって、総合的に評価を行います。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

※総合型選抜には、選抜方法や専願・併願可の違いにより、複数の方式があります。各方式の解説を確認いただいたうえで、ご出願ください。

B方式は、各学科・領域で設定している選抜内容により選抜を実施する「**専願**」の入学試験方式です。

学科・領域ごとに、指定された実技、作品プレゼンテーションおよび小論文と面接により評価を行います。また、一部の領域を除き、主体的な活動歴を評価するプラスα加点での評価を行います。

募集学部・学科・領域

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

出願資格

下記の1～3のいずれかを満たす者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者
2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2024年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者、または2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
 - (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
 - (4) 文部科学大臣が指定した者
 - (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの
 - (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの

※(6)で出願する者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。

出願書類

- ①出願確認票 ②調査書 ③大学入学志望理由書(様式1-1) ④活動報告書(任意提出) ⑤実技曲目記入用紙 ⑥声楽伴奏楽譜

※⑤および⑥は音楽領域で志望コースの選考方法により提出を必要とする場合に提出。

選考方法

芸術学部 芸術学科 音楽領域

(1期・2期・3期・4期)

コース	選考方法① ^{*1}	選考方法②	選考方法③
声楽コース 鍵盤楽器コース(ピアノ・電子オルガン) 弦管打コース	専攻実技(約10分・200点)	+ 個人面接 ^{*2} (約10分・100点)	+ プラスα加点 (最大50点)
上記および プロフェッショナル アーティストコース以外のコース	小論文(50分・200点)		

※1 詳細内容については、[\[選考方法詳細1 \(音楽領域\)\]](#)をご覧ください。

※2 調査書を参考資料とする。

入学試験概要

【総合型選抜】総合型選抜〔C方式:実技・小論文型〕入学試験(1期・2期)〔併願制〕

総合型選抜では、各学科・領域が求める学生像や学習成果、ならびに学力の3要素や身につけた技術・技能に基づき、面接や書類、自己表現等によって、総合的に評価を行います。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

※総合型選抜には、選抜方法や専願・併願可の違いにより、複数の方式があります。各方式の解説を確認いただいたうえで、ご出願ください。

C方式は、各学科・領域で設定している選抜内容により選抜を実施する「併願可」の入学試験方式です。

学科・領域ごとに、指定された実技、作品プレゼンテーションおよび小論文と面接により評価を行います。また、一部の領域を除き、主体的な活動歴を評価するプラスα加点での評価を行います。

募集学部・学科・領域

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

出願資格

下記の1～3のいずれかを満たす者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者
2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2024年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者、または2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
 - (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
 - (4) 文部科学大臣が指定した者
 - (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの
 - (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの

※(6)で出願する者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。

出願書類

- ①出願確認票 ②調査書 ③大学入学志望理由書(様式1-1) ④活動報告書(任意提出) ⑤実技曲目記入用紙 ⑥声楽伴奏楽譜

※⑤および⑥は音楽領域で志望コースの選考方法により提出を必要とする場合に提出。

選考方法

芸術学部 芸術学科 音楽領域

〈1期・2期〉

コース	選考方法① ^{*1}	選考方法②	選考方法③
声楽コース 鍵盤楽器コース (ピアノ・電子オルガン) 弦管打コース	専攻実技(約10分・200点)	個人面接 ^{*2} (約10分・100点)	プラスα加点 (最大50点)
上記および プロフェッショナル アーティストコース以外 のコース	小論文(50分・200点)		

※1 詳細内容については、「[選考方法詳細1 \(音楽領域\)](#)」をご覧ください。

※2 調査書を参考資料とする。

入学試験概要

【学校推薦型選抜】一般推薦入学試験

〔併願制〕

この入学試験は、在卒学校の推薦に基づき、課題や作品および面接や書類審査によって、基本となる学びに対する姿勢やその適性に関する評価を行います。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

なお、一般推薦入学試験は「入学特待生B」を選抜する入学試験です。入学試験結果では、「特待合格」「合格」「不合格」のいずれかとなります。(詳細は「特待生制度」を参照)

募集学部・学科・領域

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

出願資格

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者で、学業成績優良で出身学校長の推薦を受けた者(卒業見込み・既卒は問わない)
2. 本学が提示した推薦基準を満たす者

推薦基準

学部・学科・領域		全体の学習成績の状況(5段階評価)
芸術学部 芸術学科	音楽領域	問わない

※10段階評価の場合は5段階に換算します。

※卒業見込み者は最終学年の1学期または前期までのもの。既卒者は高等学校最終学年までの全体平均値を対象とします。

出願書類

- ①出願確認票 ②調査書 ③大学入学志望理由書(様式1-1) ④活動報告書(任意提出) ⑤推薦書
 ⑥実技曲目記入用紙 ⑦作品提出記入用紙 ⑧声楽曲伴奏楽譜 ⑨事前提出作品
 ※⑥～⑨は音楽領域で志望コースの選考方法により提出を必要とする場合に提出。

〈プラスα加点を希望する場合〉

高校3年次に至るまでの志望する学科・領域・コースの各分野に関する成長の経緯を見て取ることができる主体的な活動履歴や受賞歴、資格・検定等があり、かつ「プラスα(最大50点)」の加点を希望する場合は、併せて「活動報告書」(本学所定様式)にて提出してください。最大50点を加点します。(※詳しくは「プラスα加点について」をご覧ください)

選考方法

芸術学部 芸術学科 音楽領域

類	コース	選考方法① ^{*1}	選考方法②	選考方法③		
I類	声楽コース	専門試験(専攻実技) (約10分・200点)				
	鍵盤楽器コース(ピアノ・電子オルガン)					
	弦管打コース					
II類	ウインドアカデミーコース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定実技(楽器演奏) (約10分・200点) ・指定実技(指揮実技) (約10分・200点) ・基礎学力検査(英語・数学・国語) (50分・200点) ・小論文(50分・200点)				
	ポップス・ロック&パフォーマンスコース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定実技(ヴォーカル) (約10分・200点) ・指定実技(楽器演奏) (約10分・200点) ・基礎学力検査(英語・数学・国語) (50分・200点) ・小論文(50分・200点)				
III類	ミュージカルコース	専門試験 指定実技[ヴォーカル・パート][ダンス・パート] (各パート約10分・合計200点)				
	ダンスパフォーマンスコース	専門試験 指定実技[ダンス・パート] (約10分・200点)				
	声優アクティングコース	専門試験 指定実技[表現力] (約10分・200点)				
IV類	サウンドメディア・コンポジションコース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題(歌唱) (約10分・200点) ・指定課題(楽器演奏) (約10分・200点) ・指定課題(事前提出作品) (200点) ・基礎学力検査(英語・数学・国語) (50分・200点) ・小論文(50分・200点)			+ 個人面接 ^{*2} (約10分・100点)	+ プラスα加 (最大50点)
	ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・基礎学力検査(英語・数学・国語) (50分・200点) ・小論文(50分・200点)				
	音楽ケアデザインコース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題(歌唱) (約10分・200点) ・指定課題(楽器演奏) (約10分・200点) ・基礎学力検査(英語・数学・国語) (50分・200点) ・小論文(50分・200点)				
	音楽総合コース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題(歌唱) (約10分・200点) ・指定課題(楽器演奏) (約10分・200点) ・指定課題(事前提出作品) (200点) ・基礎学力検査(英語・数学・国語) (50分・200点) ・小論文(50分・200点)				

※1 詳細内容については、[「選考方法詳細1\(音楽領域\)」](#)をご覧ください。

※2 調査書を参考資料とする。

〈基礎学力検査の出題範囲〉

「英語:コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ」「数学:数学Ⅰ・A」「国語:国語総合(古文・漢文除く)」

入学試験概要

【一般選抜】一般入学試験(1期・2期)

〔併願制〕

この入学試験は、高等学校等でこれまで身につけてきたスキルや学力について、実技や作品、学力試験や面接などを通じて、総合的に評価を行います。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

なお、一般入学試験1期は「入学特待生A」および「入学特待生B」を選抜する入学試験です。入学試験結果では、「特待合格」「合格」「不合格」のいずれかとなります。(詳細は「特待生制度」を参照)

募集学部・学科・領域

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

1期・2期とも「学科試験」を選択する場合、学科・領域間の学内併願が可能です。

なお、「個人面接」を実施する領域(音楽領域、美術領域、デザイン領域)と実施しない学科・領域(舞台芸術領域、芸術教養領域、子ども学科)を併願する場合は、「個人面接」を実施するいずれかの領域で「個人面接」を受験していただきます。

〈例〉「音楽領域」と「芸術教養領域」を併願する場合、「個人面接」は音楽領域として受験。

(※複数の学科・領域に出願した場合、件数分の検定料がかかります。)

美術領域では、Ⅰ類～Ⅳ類に分類された各コースにおいて、第1志望と異なる他類のコースを第2志望として選択が可能です。(第1志望のみでも構いません。) 〈例〉 第1志望:現代アートコース(Ⅱ類) 第2志望:工芸コース(Ⅲ類)

美術領域 分類

(Ⅰ類:日本画コース、Ⅱ類:洋画コース、現代アートコース、Ⅲ類:コミュニケーションアートコース、工芸コース、Ⅳ類:美術総合コース)

(第2志望を選択した場合、2出願分の検定料がかかります。)

出願資格

下記の1～3のいずれかを満たす者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者
2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2024年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者、または2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
 - (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
 - (4) 文部科学大臣が指定した者
 - (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの
 - (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの

※(6)で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。

出願書類

①出願確認票 ②調査書

③実技曲目記入用紙 ④作品提出記入用紙 ⑤声楽曲伴奏楽譜 ⑥事前提出作品

※③～⑥は音楽領域で志望コースの選考方法により提出を必要とする場合に提出。

選考方法

芸術学部 芸術学科 音楽領域

(1期・2期)

類	コース	選考方法① ^{*1}	選考方法②
I類	声楽コース	専門試験(専攻実技(約10分・100点)+副科ピアノ(約5分・50点)+楽典(30分・50点))	+ 個人面接 (約10分・100点)
	鍵盤楽器コース (ピアノ・電子オルガン)	専門試験(専攻実技(約10分・150点)+楽典(30分・50点))	
	弦管打コース	専門試験(専攻実技(約10分・100点)+副科ピアノ*(約5分・50点)+楽典(30分・50点)) *ギター志願者は免除	
II類	ウインドアカデミー コース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定実技[楽器演奏](約10分・200点) ・指定実技[指揮実技](約10分・200点) ・小論文(50分・200点) ・学科試験 ^{*2} (100分・200点)	
	ポップス・ロック& パフォーマンスコース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定実技[ヴォーカル](約10分・200点) ・指定実技[楽器演奏](約10分・200点) ・小論文(50分・200点) ・学科試験 ^{*2} (100分・200点)	
III類	ミュージカルコース	専門試験 指定実技[ヴォーカル・パート][ダンス・パート] (各パート約10分・合計200点)	
	ダンスパフォーマンス コース	専門試験 指定実技[ダンス・パート](約10分・200点)	
	声優アクティング コース	専門試験 指定実技[表現力](約10分・200点)	
IV類	サウンドメディア・ コンポジションコース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題[歌唱](約10分・200点) ・指定課題[楽器演奏](約10分・200点) ・指定課題[事前提出作品](200点) ・小論文(50分・200点) ・学科試験 ^{*2} (100分・200点)	
	ミュージック エンターテインメント・ ディレクションコース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・小論文(50分・200点) ・学科試験 ^{*2} (100分・200点)	
	音楽ケアデザイン コース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題[歌唱](約10分・200点) ・指定課題[楽器演奏](約10分・200点) ・小論文(50分・200点) ・学科試験 ^{*2} (100分・200点)	
	音楽総合コース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題[歌唱](約10分・200点) ・指定課題[楽器演奏](約10分・200点) ・指定課題[事前提出作品](200点) ・小論文(50分・200点) ・学科試験 ^{*2} (100分・200点)	

※1 詳細内容については、「[選考方法詳細1\(音楽領域\)](#)」をご覧ください。

※2 「学科試験」の1期は「英語^{*3}」「数学」「国語」「歴史(日本史Bまたは世界史B)」から2教科選択受験、2期は「英語^{*3}」「数学」「国語」から2教科選択受験

※3 「学科試験」の「英語」は、本学CEFR(セファール)基準のスコア提出による受験免除可。(詳細は、「[CEFR対照表](#)」を参照)CEFRスコアを提出し、「英語」を受験した場合は、両方のうち、高得点を取得した結果を合否判定に反映します。

〈学科試験の出題範囲〉

「英語」:コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ 「数学」:数学Ⅰ・A 「国語」:国語総合(漢文を除く)

「歴史」:日本史Bまたは世界史Bのいずれか1科目(※1期のみ)

入学試験概要

【一般選抜】大学入学共通テスト利用入学試験(1期～3期)〔併願制〕

この入学試験は、各学科・領域が求める基礎的な学力や理解度について、主に大学入学共通テストの結果により評価を行います。個別学力検査の実施はありません。(来学は不要です。)各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

募集学部・学科・領域

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

1期・2期・3期とも学科・領域間の学内併願が可能です。(科目が指定されている場合は当該科目の受験が必要となります。)
(※複数の学科・領域に出願した場合、件数分の検定料がかかります。)

出願資格

下記の1～3のいずれかを満たす者で、「令和6年度大学入学共通テスト」の教科(科目)で、本学が指定した教科(科目)を受験した者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者
2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2024年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者、または2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者

- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
- (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 文部科学大臣が指定した者
- (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの
- (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの

※(6)で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。

出願書類

①出願確認票(大学入学共通テスト成績請求票(私立大学用)を貼付) ②調査書 ③個人報告書

※③は音楽領域(声優アクティングコース、ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース、音楽総合コースを除く)のみ

本学が利用する大学入学共通テスト科目一覧

以下の科目を利用します。

【表1】

教科	科目
国語	①国語(近代以降の文章) ②国語(古典:古文・漢文)
地理歴史	③世界史A ④世界史B ⑤日本史A ⑥日本史B ⑦地理A ⑧地理B
公民	⑨現代社会 ⑩倫理 ⑪政治・経済 ⑫倫理、政治・経済
数学	⑬数学I ⑭数学I・A ⑮数学II ⑯数学II・B ⑰簿記・会計 ⑱情報関係基礎
理科	⑲物理 ⑳化学 ㉑生物 ㉒地学 [㉓物理基礎 ㉔化学基礎 ㉕生物基礎 ㉖地学基礎]
外国語	㉗英語(リーディング) ㉘英語(リスニング) ㉙ドイツ語 ㉚フランス語 ㉛中国語 ㉜韓国語

※本学では、国語は近代以降の文章と古典、英語はリーディングとリスニングをそれぞれ別の科目として独自に設定しています。

※①から⑳は各100点、㉑～㉖は各50点(2科目必須受験で合計で100点)で換算します。

※過年度の大学入試センター試験や大学入学共通テストの成績は利用できません。

選考方法

芸術学部 芸術学科 音楽領域

〈1期・2期〉

類	コース	選考方法①	選考方法②						
I類	声楽コース	【表1】の①～④の中から 高得点の2～3教科3科目*を採用 (300点)	+						
	鍵盤楽器コース(ピアノ・電子オルガン)								
	弦管打コース								
II類	ウインドアカデミーコース			【表1】の①～④の中から 高得点の2～3教科3科目*を採用 (300点)	+				
	ポップス・ロック&パフォーマンスコース								
III類	ミュージカルコース					【表1】の①～④の中から 高得点の2～3教科3科目*を採用 (300点)	+		
	ダンスパフォーマンスコース								
	声優アクティングコース								
IV類	サウンドメディア・コンポジションコース							【表1】の①～④の中から 高得点の2～3教科3科目*を採用 (300点)	-
	ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース								
	音楽ケアデザインコース								
	音楽総合コース								

※【表1】②～④の理科基礎科目は2科目受験の合計点で1科目とみなします。

〈3期〉

類	コース	選考方法①	選考方法②						
I類	声楽コース	【表1】の①～④の中から 高得点の1～2教科2科目*を採用 (200点)	+						
	鍵盤楽器コース(ピアノ・電子オルガン)								
	弦管打コース								
II類	ウインドアカデミーコース			【表1】の①～④の中から 高得点の1～2教科2科目*を採用 (200点)	+				
	ポップス・ロック&パフォーマンスコース								
III類	ミュージカルコース					【表1】の①～④の中から 高得点の1～2教科2科目*を採用 (200点)	+		
	ダンスパフォーマンスコース								
	声優アクティングコース								
IV類	サウンドメディア・コンポジションコース							【表1】の①～④の中から 高得点の1～2教科2科目*を採用 (200点)	-
	ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース								
	音楽ケアデザインコース								
	音楽総合コース								

※【表1】②～④の理科基礎科目は2科目受験の合計点で1科目とみなします。

入学試験概要

【特別選抜】産学連携入学試験「グランパス入学試験」〔専願制〕

この入学試験は、名古屋グランパスに関わる学びの目的を持ち、その関わりを通じてチームや地域・社会に貢献できるような成果を出すことができる制作・研究をテーマに、企画書およびプレゼンテーションにより提案していただきます。その企画内容および本学アドミッション・ポリシーの理解を前提に、志望理由書および面接を通じて、主体性、多様性、協働性、創造性等を問う入学試験で、本学を目指す意欲、目的意識、適性等を総合的に評価します。

●企画内容の例については、本学Webページをご参照ください。

【産学連携入学試験「グランパス入試」始動!】<https://www.nua.ac.jp/info/detail/2024.html>

募集学部・学科・領域

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

出願資格

下記の1～3のいずれかを満たす者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者
2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2024年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者、または2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者

- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
- (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 文部科学大臣が指定した者
- (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの
- (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの

※(6)で出願する者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。

出願書類

〈エントリー時〉

- ①企画書(任意様式) ※800～1,200字程度で記述すること(手書き、文字入力いずれでも可)

〈正式出願時〉

- ①出願確認票 ②大学入学志望理由書(様式1-2) ③調査書 ④出願許可通知の写し

グランパス入学試験の出願までのながれ

①エントリー（企画書の提出）

- ・エントリー期間内に、本学Webサイトのエントリーページからエントリー登録を行ってください。（**エントリー無料**）
〔**エントリー受付期間：2023年9月1日(金)10:00～9月7日(木)17:00まで**〕
- ・提出書類郵送期限までに、「企画書」（任意様式）を作成のうえ、エントリー用「送付ラベル」（本学所定様式）により提出してください。
※企画書は800～1,200字程度で記述すること。（手書き、文字入力いずれでも可）
〔**企画書提出期限：9月7日(木)必着**〕
- ・「企画書」の提出およびエントリー登録が完了した方には「エントリー受付通知」をメールで送付します。
〔**受付通知日：2023年9月8日(金)**〕

②プレゼンテーション

- ・「エントリー受付通知」を受け取った方は、プレゼンテーションに参加していただきます。
- ・本学にて、名古屋グランパス関係者と本学教職員を前に企画書に基づくプレゼンテーション及び質疑応答を実施。
（20～30分程度）
〔**実施日：2023年9月16日(土)**〕
※集合場所、集合時間等の詳細はエントリー受付通知でお知らせします。

③プレゼンテーション結果発表

- ・プレゼンテーションの講評と併せて、「出願許可通知」を郵送します。
〔**発送日：2023年9月19日(火)**〕

④正式出願

- ・「出願許可通知」を受け取った方は、本学総合型選抜1期A方式に出願してください。
〔**インターネット出願登録期間：2023年9月29日(金) 10:00～10月12日(木)17:00まで**〕
〔**出願書類郵送期限：2023年10月13日(金) 消印有効**〕
※インターネット出願方法等については、「[出願から入学手続まで](#)」をご確認ください。

選考方法

全学部 全学科 全領域（共通）

コース	選考方法①	選考方法②
全コース （音楽領域プロフェッショナル アーティストコースを除く）	志望理由書(1,200字程度) (100点)	個人面接* (約15分・200点)

※企画書および調査書を参考資料とする。

●志望理由書に明示するテーマ

「大学入学志望理由書（総合型選抜A方式用）」（様式1-2）を使用し、下記の志望理由書に明示するテーマに沿って志望理由を記述してください。（※テーマは総合型選抜A方式1期と同様）

- ①いずれも文字数は1,100字～1,300字の範囲内とする。
- ②「グランパス入試」で受験する場合は、複数の学科・領域を志願することはできません。

試験日	志望理由書に明示するテーマ
2023年10月21日(土)	あなたが志望している本学の学科・領域には、あなたにとってどのような魅力があると考えていますか。本学のアドミッション・ポリシーに書かれている内容を含めて、志望する理由を明確に記述してください。

【特別選抜】エキスパート入学試験

〔併願制〕

エキスパート入学試験とは、志願する学科・領域の教育を受けるために相応しい極めて卓越した知識や技能を身につけた優秀者を選抜する入学試験です。

なお、エキスパート入学試験は「入学特待生A」および「入学特待生B」を選抜する入学試験です。入学試験結果では、「特待合格」「合格」「不合格」のいずれかとなります。（詳細は「特待生制度」を参照）

募集学部・学科・領域

芸術学部 芸術学科 全領域・全コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

出願資格

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者
2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2024年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者、または2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
 - (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
 - (4) 文部科学大臣が指定した者
 - (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの
 - (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの

※(6)で出願しようとする場合は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで申し出てください。
4. 外国において、次のいずれかの資格を2022年または2023年に取得した者
 - (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から大学入学資格として認められている国際バカロレア資格
 - (2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
 - (3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
 - (4) グレート・ブリテンおよび北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格

出願書類

①出願確認票 ②調査書 ③その他、個別提出書類

※③は各コースの選考方法に記載

選考方法

芸術学部 芸術学科 音楽領域

コース	選考方法①*	選考方法②	
声楽コース	リサイタル形式のコンサートの実施 (合計45分以上60分以内・300点)	-	
鍵盤楽器コース (ピアノ・電子オルガン)			
弦管打コース			
ウインドアカデミーコース			
ポップス・ロック&パフォーマンスコース	2つ以上の音楽ジャンル作品を組み合わせた パフォーマンスの実施(30分程度・300点)		
ミュージカルコース	受験者自身がプロデュースした パフォーマンスの実施 (30分程度・300点)		
ダンスパフォーマンスコース			
声優アクティングコース			
サウンドメディア・コンポジションコース	作品提出(作曲、録音、音響)および口頭で説明 (15分程度・300点)		
ミュージックエンターテインメント・ ディレクションコース	令和6年度大学入学共通テスト [[国語][外国語(英語)]](200点)		+
音楽ケアデザインコース	令和6年度大学入学共通テスト [[国語][外国語(英語)]](200点)	+	臨床即興演奏(3曲程度)および口頭で説明 (演奏20分+説明約10分・100点)
音楽総合コース	上記いずれか1つのコースの課題を選択(300点)		

※詳細内容については、[\[選考方法詳細2 \(音楽領域\)\]](#)(エキスパート入学試験)をご覧ください。

入学試験概要

【特別選抜】プロフェッショナルアーティスト入学試験(1期～3期)〔併願制〕

声楽、鍵盤楽器、弦楽器、管楽器、打楽器の専攻実技の教授に特化し、将来、演奏家を目指す学生を養成する「音楽領域 プロフェッショナルアーティストコース」の選抜を行うための入学試験です。

なお、このプロフェッショナルアーティスト入学試験は「入学特待生A」および「入学特待生B」を選抜する入学試験です。入学試験結果では、「特待合格」「合格」「不合格」のいずれかとなります。(詳細は「特待生制度」を参照)

募集学部・学科・領域

●芸術学部 芸術学科

〈音楽領域〉

プロフェッショナルアーティストコース

※声楽コース、鍵盤楽器コース(ピアノ・電子オルガン)、弦管打コースを第2志望として選択が可能です。

(第2志望を選択した場合、2出願分の検定料がかかります。)

出願資格

下記の1～3のいずれかを満たす者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者
2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2024年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者、または2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

(2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者

(3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者

(4) 文部科学大臣が指定した者

(5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの

(6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの

※(6)で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。

出願書類

①出願確認票 ②調査書 ③活動報告書

④実技曲目記入用紙 ⑤声楽曲伴奏楽譜

※④および⑤は対象楽器等の選考方法により提出を必要とする場合のみ。

選考方法

芸術学部 芸術学科 音楽領域

〈1期・2期・3期〉

対象楽器等	選考方法①*	選考方法②
声楽 鍵盤楽器 弦楽器、管楽器、打楽器	専門試験(指定課題曲の演奏)(200点)	個人面接 (約20分・100点)

※詳細内容については、[「選考方法詳細2\(音楽領域\)」](#)(プロフェッショナルアーティスト入学試験)をご覧ください。

入学試験概要

【特別選抜】社会人入学試験(1期・2期)

〔専願制〕

この入学試験は、大学で学びたい、あるいは学び直したいと考える社会人を対象に各学科・領域が求める学生像に照らし合わせつつ、課題や作品および面接や書類審査によって、学びに対する姿勢や意欲、適性などを総合的に評価します。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

募集学部・学科・領域

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

出願資格

2024年4月1日現在、満23歳以上の者で社会人として3年以上の経験を有しているもので、下記の1～3のいずれかを満たし、かつ下記4の資格を満たす者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者
2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者
 - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - (4) 文部科学大臣が指定した者
 - (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者
 - (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
 - ※(6)で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。
4. 外国人留学生に該当しない者
 - ※ここで言う「外国人留学生」とは〔留学〕の在留資格により、日本国内の教育施設・教育機関で教育を受ける外国人学生を指します。

出願書類

- ①出願確認票 ②最終学歴の卒業証明書 ③最終学歴の成績証明書 ④履歴書 ⑤大学入学志望理由書(様式1-1)
 ⑥実技曲目記入用紙 ⑦作品提出記入用紙 ⑧声楽曲伴奏楽譜 ⑨事前提出作品
 ※⑥～⑨は音楽領域志望コースの選考方法により提出を必要とする場合。

選考方法

芸術学部 芸術学科 音楽領域
(1期・2期)

類	コース	選考方法①	選考方法②*	選考方法③
I類	声楽コース	志望理由書 (100点)	専門試験(専攻実技)(約10分・200点)	+ 個人面接 (約10分・200点)
	鍵盤楽器コース(ピアノ・電子オルガン)		専門試験 以下より、いずれか1つを選択	
	弦管打コース		・指定実技[楽器演奏](約10分・200点)	
II類	ウインドアカデミーコース		・指定実技[指揮実技](約10分・200点)	
	ポップス・ロック&パフォーマンスコース		・小論文(50分・200点)	
			専門試験 以下より、いずれか1つを選択	
			・指定実技[ヴォーカル](約10分・200点)	
III類	ミュージカルコース		・指定実技[楽器演奏](約10分・200点)	
	ダンスパフォーマンスコース		・小論文(50分・200点)	
	声優アクティングコース		専門試験 指定実技[ヴォーカル・パート][ダンス・パート] (各パート約10分・合計200点)	
IV類	サウンドメディア・コンポジションコース	専門試験 指定実技[表現力](約10分・200点)		
	ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択		
	音楽ケアデザインコース	・指定課題[歌唱](約10分・200点)		
		・指定課題[楽器演奏](約10分・200点)		
	音楽総合コース	・小論文(50分・200点)		
		専門試験(小論文)(50分・200点)		
		専門試験 以下より、いずれか1つを選択		
		・指定課題[歌唱](約10分・200点)		
		・指定課題[楽器演奏](約10分・200点)		
		・小論文(50分・200点)		
		専門試験 以下より、いずれか1つを選択		
		・指定課題[歌唱](約10分・200点)		
		・指定課題[楽器演奏](約10分・200点)		
		・指定課題[事前提出作品](200点)		
		・小論文(50分・200点)		

※詳細内容については、[「選考方法詳細1\(音楽領域\)」](#)をご覧ください。

入学試験概要

【特別選抜】海外帰国生徒入学試験(1期・2期)

〔専願制〕

この入学試験は、保護者の勤務に帯同し、海外において異文化体験で身についた知識や教養、そして個性について、各学科・領域が求める学生像に照らし合わせつつ、課題や作品および面接や書類審査によって、学びに対する姿勢や意欲、適性などを総合的に評価します。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

募集学部・学科・領域

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

出願資格

日本国籍を有する者および日本国の永住許可を得ている者、その他これらに準ずる者であって、保護者ととも2年間以上海外に在住し、外国の学校教育を受けた者で、下記の1～4のいずれかを満たす者

1. 外国において、学校教育における12年の課程を2022年4月1日から2024年3月31日までに修了(見込み)の者
2. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む)に2022年または2023年に合格した者
3. 外国において、下記のいずれかの資格を2022年または2023年に取得した者
 - (1) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルのいずれかの資格認定書を保有する者
 - (2) 国際的な認証団体であるWASC、CIS、ACSIの認定を受けた教育施設において12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者(CISの旧名称でもあるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても可。)
 - (3) 上記以外に文部科学省が定める大学入学資格を有する者
文部科学省ホームページをご覧ください。※2019年1月31日付告示の該当者
4. 本学において個別の入学審査により、高等学校の課程を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
※4で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。

出願書類

- ①出願確認票 ②最終学歴の卒業(見込)証明書 ③最終学歴の成績証明書 ④履歴書 ⑤大学入学志望理由書(様式1-1)
⑥実技曲目記入用紙 ⑦作品提出記入用紙 ⑧声楽曲伴奏楽譜 ⑨事前提出作品
※⑥～⑨は音楽領域志望コースの選考方法により提出を必要とする場合に提出。

選考方法

芸術学部 芸術学科 音楽領域
(1期・2期)

類	コース	選考方法①	選考方法②*	選考方法③
I類	声楽コース	志望理由書 (100点)	専門試験(専攻実技)(約10分・200点)	+ 個人面接 (約10分・200点)
	鍵盤楽器コース(ピアノ・電子オルガン)		専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定実技[楽器演奏](約10分・200点) ・指定実技[指揮実技](約10分・200点) ・小論文(50分・200点)	
	弦管打コース		専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定実技[ヴォーカル](約10分・200点) ・指定実技[楽器演奏](約10分・200点) ・小論文(50分・200点)	
II類	ウインドアカデミーコース		専門試験 指定実技[ヴォーカル・パート][ダンス・パート] (各パート約10分・合計200点)	
	ポップス・ロック&パフォーマンスコース		専門試験 指定実技[ダンス・パート](約10分・200点)	
			専門試験 指定実技[表現力](約10分・200点)	
III類	ミュージカルコース		専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題[歌唱](約10分・200点) ・指定課題[楽器演奏](約10分・200点) ・指定課題[事前提出作品](200点) ・小論文(50分・200点)	
	ダンスパフォーマンスコース		専門試験(小論文)(50分・200点)	
	声優アクティングコース		専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題[歌唱](約10分・200点) ・指定課題[楽器演奏](約10分・200点) ・小論文(50分・200点)	
IV類	サウンドメディア・コンポジションコース		専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題[歌唱](約10分・200点) ・指定課題[楽器演奏](約10分・200点) ・指定課題[事前提出作品](200点) ・小論文(50分・200点)	
	ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース		専門試験(小論文)(50分・200点)	
	音楽ケアデザインコース		専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題[歌唱](約10分・200点) ・指定課題[楽器演奏](約10分・200点) ・小論文(50分・200点)	
	音楽総合コース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題[歌唱](約10分・200点) ・指定課題[楽器演奏](約10分・200点) ・指定課題[事前提出作品](200点) ・小論文(50分・200点)		

※詳細内容については、[「選考方法詳細1\(音楽領域\)」](#)をご覧ください。

【特別選抜】外国人留学生入学試験(1期・2期)

〔専願制〕

この入学試験は、日本国以外の国籍を持つ外国人留学生で、異文化の教育で身についた知識や教養、そして個性について、各学科・領域が求める学生像に照らし合わせつつ、課題や作品および面接や書類審査によって、学びに対する姿勢や意欲、適性などを総合的に評価します。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

募集学部・学科・領域

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

出願資格

下記の1～5のすべてを満たす者

1. 日本国籍を有しない者で、私費または国費による修学が可能な者(特別永住者を除く)
2. 2024年4月1日までに、満18歳に達する者
3. 次のいずれかに該当する者
 - (1) 外国において、学校教育制度における通算12年の課程を修了(卒業)した者および2024年3月31日までに修了(卒業)見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - (2) 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者
 - (3) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルのいずれかの資格認定書を保有する者
 - (4) 国際的な認証団体であるWASC、CIS、ACSIの認定を受けた教育施設において12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者(CISの旧名称でもあるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても。)
 - (5) 上記以外に文部科学省が定める大学入学資格を有する者
文部科学省ホームページをご覧ください。※2019年1月31日付告示の該当者
 - (6) 本学において個別の入学資格審査により(1)～(5)と同等の資格があると認められた者
※(6)で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。
4. 出入国管理及び難民認定法に基づき、「留学」の在留資格をもって日本に在留することができる者
5. 次のいずれかの基準を満たしている者
 - ※試験結果は、2021年4月以降に受験し、出願時までに取得したものを有効とします。
 - (1) 日本語能力試験(JLPT)の「N1」または「N2」に合格している者
 - (2) 日本留学試験(EJU) [科目:日本語]において、「聴解・聴読解120点以上」かつ「読解120点以上」の得点を取得している者
 - (3) BJTビジネス日本語能力テストにおいて、400点以上の得点を取得している者
 - (4) 日本語テストシステム J-CATにおいて、250点以上を取得している者
 - (5) 日本大学連合学力試験 HomeEdition(JPUE_HE) [科目:日本語]において、JLPT「N2」相当以上を取得している者
 - (6) 上記(1)～(5)に示した試験のスコアと同等の日本語力を有することを証明できる者

※原則として、入学時に本学入学に支障のない在留資格を取得することができない場合は、入学許可を取り消します。

出願書類

- ①出願確認票 ②大学入学志望理由書(様式1-1) ③出身学校の卒業(見込)証明書 ④出身学校の成績証明書 ⑤履歴書
⑥在留資格を証明する書類 ⑦日本語能力レベルを証明する書類 ⑧留学費用支払いに関する証明書(経費支弁書)
⑨日本語学校等の在籍証明書 ⑩実技曲目記入用紙 ⑪作品提出記入用紙 ⑫声楽曲伴奏楽譜 ⑬事前提出作品

※⑨は日本国内の学校に在籍または在籍していた場合に必ず提出。

※⑩～⑬は音楽領域志望コースの選考方法により提出を必要とする場合に提出。

選考方法

芸術学部 芸術学科 音楽領域
(1期・2期)

類	コース	選考方法①	選考方法②*	選考方法③
I類	声楽コース	志望理由書 (100点)	専門試験(専攻実技)(約10分・200点)	+ 個人面接 (約10分・200点)
	鍵盤楽器コース(ピアノ・電子オルガン)		専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定実技[楽器演奏](約10分・200点) ・指定実技[指揮実技](約10分・200点) ・小論文(50分・200点)	
	弦管打コース		専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定実技[ヴォーカル](約10分・200点) ・指定実技[楽器演奏](約10分・200点) ・小論文(50分・200点)	
II類	ウインドアカデミーコース		専門試験 指定実技[ヴォーカル・パート][ダンス・パート] (各パート約10分・合計200点)	
	ポップス・ロック&パフォーマンスコース		専門試験 指定実技[ダンス・パート](約10分・200点)	
			専門試験 指定実技[表現力](約10分・200点)	
III類	ミュージカルコース		専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題[歌唱](約10分・200点) ・指定課題[楽器演奏](約10分・200点) ・指定課題[事前提出作品](200点) ・小論文(50分・200点)	
	ダンスパフォーマンスコース		専門試験(小論文)(50分・200点)	
	声優アクティングコース		専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題[歌唱](約10分・200点) ・指定課題[楽器演奏](約10分・200点) ・小論文(50分・200点)	
IV類	サウンドメディア・コンポジションコース		専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題[歌唱](約10分・200点) ・指定課題[楽器演奏](約10分・200点) ・指定課題[事前提出作品](200点) ・小論文(50分・200点)	
	ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース		専門試験(小論文)(50分・200点)	
	音楽ケアデザインコース		専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題[歌唱](約10分・200点) ・指定課題[楽器演奏](約10分・200点) ・小論文(50分・200点)	
	音楽総合コース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題[歌唱](約10分・200点) ・指定課題[楽器演奏](約10分・200点) ・指定課題[事前提出作品](200点) ・小論文(50分・200点)		

※詳細内容については、[「選考方法詳細1\(音楽領域\)」](#)をご覧ください。

入学試験概要

【特別選抜】【オンライン方式】社会人入学試験(1期・2期)【専願制】

この入学試験は、大学で学びたい、あるいは学び直したいと考える社会人を対象に各学科・領域が求める学生像に照らし合わせつつ、オンラインにて、課題や作品の審査および面接を行い、学びに対する姿勢や意欲、適性などを総合的に評価します。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

募集学部・学科・領域

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

出願資格

2024年4月1日現在、満23歳以上の者で社会人として3年以上の経験を有しているもので、下記の1～3のいずれかを満たし、かつ下記4の資格を満たす者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者
2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者
 - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - (4) 文部科学大臣が指定した者
 - (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者
 - (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めたる者
 - ※(6)で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。
4. 外国人留学生に該当しない者
 - ※ここで言う「外国人留学生」とは(留学)の在留資格により、日本国内の教育施設・教育機関で教育を受ける外国人学生を指します。

出願書類

- ①出願確認票 ②最終学歴の卒業証明書 ③最終学歴の成績証明書 ④履歴書 ⑤大学入学志望理由書(様式1-1)
 ⑥実技曲目記入用紙 ⑦事前提出課題・演奏動画
 ※⑥～⑦は音楽領域志望コースの選考方法により提出を必要とする場合に提出。

選考方法

芸術学部 芸術学科 音楽領域

〈1期・2期〉

類	コース	選考方法①	選考方法② ^{※1}	選考方法③
I類	声楽コース	志望理由書 (100点)	オンライン上での専攻実技 ^{※2} (約10分・200点)	オンライン個人面接 (約10分・200点)
	鍵盤楽器コース(ピアノ・電子オルガン)			
	弦管打コース			
	上記以外のコース (プロフェッショナルアーティストコースを除く)		事前課題型小論文(200点)	

※1 詳細内容については、「[選考方法詳細1\(音楽領域\)](#)」をご覧ください。

※2 事前に動画送付可。

入学試験概要

【特別選抜】〔オンライン方式〕海外帰国生徒入学試験(1期・2期)〔専願制〕

この入学試験は、保護者の勤務に帯同し、海外において異文化体験で身についた知識や教養、そして個性について、各学科・領域が求める学生像に照らし合わせつつ、オンラインにて、課題や作品の審査および面接を行い、学びに対する姿勢や意欲、適性などを総合的に評価します。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

募集学部・学科・領域

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

出願資格

日本国籍を有する者および日本国の永住許可を得ている者、その他これらに準ずる者であって、保護者とともに2年間以上海外に在住し、外国の学校教育を受けた者で、下記の1～4のいずれかを満たす者

1. 外国において、学校教育における12年の課程を2022年4月1日から2024年3月31日までに修了(見込み)の者
2. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む)に2022年または2023年に合格した者
3. 外国において、下記のいずれかの資格を2022年または2023年に取得した者
 - (1) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルのいずれかの資格認定書を保有する者
 - (2) 国際的な認証団体であるWASC、CIS、ACSIの認定を受けた教育施設において12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者(CISの旧名称でもあるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても可。)
 - (3) 上記以外に文部科学省が定める大学入学資格を有する者
文部科学省ホームページをご覧ください。※2019年1月31日付告示の該当者
4. 本学において個別の入学審査により、高等学校の課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めたる者
※4で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。

出願書類

- ①出願確認票 ②最終学歴の卒業(見込)証明書 ③最終学歴の成績証明書 ④履歴書 ⑤大学入学志望理由書(様式1-1)
⑥実技曲目記入用紙 ⑦事前提出課題・演奏動画
※⑥～⑦は音楽領域志望コースの選考方法により提出を必要とする場合に提出。

選考方法

**芸術学部 芸術学科 音楽領域
(1期・2期)**

類	コース	選考方法①	選考方法② ^{*1}	選考方法③
I類	声楽コース	志望理由書 (100点)	オンライン上での専攻実技 ^{*2} (約10分・200点)	オンライン個人面接 (約10分・200点)
	鍵盤楽器コース(ピアノ・電子オルガン)			
	弦管打コース			
	上記以外のコース (プロフェッショナルアーティストコースを除く)		事前課題型小論文(200点)	

※1 詳細内容については、[「選考方法詳細1\(音楽領域\)」](#)をご覧ください。
※2 事前に動画送付可。

入学試験概要

【特別選抜】〔オンライン方式〕外国人留学生入学試験(1期・2期)〔専願制〕

この入学試験は、日本国以外の国籍を持つ外国人留学生で、異文化の教育で身についた知識や教養、そして個性について、各学科・領域が求める学生像に照らし合わせつつ、オンラインにて、課題や作品の審査および面接を行い、学びに対する姿勢や意欲、適性などを総合的に評価します。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

募集学部・学科・領域

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

出願資格

下記の1～5のすべてを満たす者

1. 日本国籍を有しない者で、私費または国費による修学が可能な者(特別永住者を除く)
2. 2024年4月1日までに、満18歳に達する者
3. 次のいずれかに該当する者
 - (1) 外国において、学校教育制度における通算12年の課程を修了(卒業)した者および2024年3月31日までに修了(卒業)見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - (2) 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者
 - (3) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルのいずれかの資格認定書を保有する者
 - (4) 国際的な認証団体であるWASC、CIS、ACSIの認定を受けた教育施設において12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者(CISの旧名称でもあるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても可。)
 - (5) 上記以外に文部科学省が定める大学入学資格を有する者
文部科学省ホームページをご覧ください。※2019年1月31日付告示の該当者
 - (6) 本学において個別の入学資格審査により(1)～(5)と同等の資格があると認められた者
※(6)で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。
4. 出入国管理及び難民認定法に基づき、「留学」の在留資格をもって日本に在留することができる者
5. 次のいずれかの基準を満たしている者

※試験結果は、2021年4月以降に受験し、出願時までに取得したものを有効とします。

 - (1) 日本語能力試験(JLPT)の「N1」または「N2」に合格している者
 - (2) 日本留学試験(EJU) [科目:日本語]において、「聴解・聴読解120点以上」かつ「読解120点以上」の得点を取得している者
 - (3) BJTビジネス日本語能力テストにおいて、400点以上の得点を取得している者
 - (4) 日本語テストシステム J-CATにおいて、250点以上を取得している者
 - (5) 日本大学連合学力試験 HomeEdition (JPUE_HE) [科目:日本語]において、JLPT「N2」相当以上を取得している者
 - (6) 上記(1)～(5)に示した試験のスコアと同等の日本語力を有することを証明できる者

※原則として、入学時に本学入学に支障のない在留資格を取得することができない場合は、入学許可を取り消します。

出願書類

- ①出願確認票 ②大学入学志望理由書(様式1-1) ③出身学校の卒業(見込)証明書 ④出身学校の成績証明書 ⑤履歴書
 - ⑥在留資格を証明する書類 ⑦日本語能力レベルを証明する書類 ⑧留学費用支払いに関する証明書(経費支弁書)
 - ⑨日本語学校等の在籍証明書 ⑩実技曲目記入用紙 ⑪事前提出課題・演奏動画
- ※⑨は日本国内の学校に在籍または在籍していた場合に必ず提出。
※⑩～⑪は音楽領域志望コースの選考方法により提出を必要とする場合に提出。

選考方法

芸術学部 芸術学科 音楽領域

〈1期・2期〉

類	コース	選考方法①	選考方法② ^{*1}	選考方法③
I類	声楽コース	志望理由書 (100点)	オンライン上での専攻実技 ^{*2} (約10分・200点)	オンライン個人面接 (約10分・200点)
	鍵盤楽器コース(ピアノ・電子オルガン)			
	弦管打コース			
	上記以外のコース (プロフェッショナルアーティストコースを除く)		事前課題型小論文(200点)	

※1 詳細内容については、[「選考方法詳細1 \(音楽領域\)」](#)をご覧ください。

※2 事前に動画送付も可。

【特別選抜】3年次編入学試験(1期～3期)

〔専願制〕

この入学試験は、短期大学や専門学校卒業者で更に学びを深めたい者、あるいは、4年制大学に在籍しつつも本学が抱える音楽・舞台芸術・美術・デザイン・芸術教養・子どもの6つの学科・領域への専攻変更を希望する者を対象に、既に所定の単位数を取得していることを前提に本学における学びの目的や意欲も含め、各学科・領域が求める学生像に照らし合わせつつ総合的な評価を行います。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

募集学部・学科・領域

●芸術学部 芸術学科

〈音楽領域〉

声楽コース、鍵盤楽器コース(ピアノ・電子オルガン)、弦管打コース、ウインドアカデミーコース、ポップス・ロック&パフォーマンスコース、ミュージカルコース、ダンスパフォーマンスコース、声優アクティングコース、サウンドメディア・コンポジションコース、ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース、音楽ケアデザインコース

出願資格

下記の1～7のいずれかを満たす者で、本学第3年次への編入学を希望する者

1. 日本の大学に2年以上在学(休学・停学期間を除く)し、62単位以上を取得した者および2024年3月末日までに大学に2年以上在学(休学・停学期間を除く)し、62単位以上取得する見込みの者(本学在学者は除く)
2. 日本または外国の大学を卒業し、学士の学位を有する者および2024年3月末日までに学士の学位を授与される見込みの者
3. 日本の短期大学または高等専門学校を卒業した者および2024年3月末日までに卒業見込みの者
4. 学校教育法第132条の規定により専修学校の専門課程(修業年限2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総時間数が1,700時間以上であるものに限る)を修了した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る)および2024年3月末日までに修了見込みの者
5. 外国において、学校教育における14年以上の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を修了した者および2024年3月末日までに修了見込みの者
6. 外国の短期大学を卒業した者または外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る)および2024年3月末日までに修了見込みの者
7. 高等学校の専攻科の課程(修業年限が2年以上であること。その他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)を修了した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る)および2024年3月末日までに修了見込みの者

外国人留学生出願資格

前頁出願資格1～7のいずれかを満たす者で、かつ、下記の1～4のすべてを満たす者

1. 日本国籍を有しない者で、私費または国費による修学が可能なる者(特別永住者を除く)
2. 2024年4月1日現在満20歳以上の者
3. 出入国管理及び難民認定法に基づき、「留学」の在留資格をもって日本に在留することができる者
4. 次のいずれかの基準を満たしている者

※試験結果は、2021年4月以降に受験し、出願時まで取得したものを有効とします。

- (1) 日本語能力試験(JLPT)の「N1」または「N2」に合格している者
- (2) 日本留学試験(EJU) [科目:日本語]において、「聴解・聴読解120点以上」かつ「読解120点以上」の得点を取得している者
- (3) BJTビジネス日本語能力テストにおいて、400点以上の得点を取得している者
- (4) 日本語テストシステム J-CATにおいて、250点以上を取得している者
- (5) 日本大学連合学力試験 HomeEdition(JPUE_HE) [科目:日本語]において、JLPT「N2」相当以上を取得している者
- (6) 上記(1)～(5)に示した試験のスコアと同等の日本語力を有することを証明できる者

※原則として、入学時に本学入学に支障のない在留資格を取得することができない場合は、入学許可を取り消します。

出願書類 (※外国人留学生の方は、[「外国人留学生の方へ」](#)項目の[「提出書類」](#)に該当する書類も併せて提出してください。)

- ①出願確認票 ②最終学歴の卒業(見込)証明書 ③最終学歴の成績証明書^{*1} ④大学入学志望理由書(様式1-1) ⑤履歴書
⑥実技曲目記入用紙 ⑦作品提出記入用紙 ⑧声楽曲伴奏楽譜 ⑨事前提出作品

※⑥～⑨は音楽領域志望コースの選考方法により提出を必要とする場合に提出。

※1 出願資格に応じて以下の書類を提出してください。

- a. 大学、短期大学、高等専門学校等を卒業・修了した者、または2024年3月までに卒業・修了見込の者
→ **卒業・修了(見込)証明書および成績証明書**
- b. 大学2年次以上に在学し、62単位以上を修得した者、または2024年3月までに修得見込の者
→ **在学証明書、単位修得(見込)証明書および成績証明書**
- c. 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上で、かつ修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上または62単位以上であること)を修了した者、または2024年3月までに修了見込の者
→ **専門課程修了(見込)証明書(専門士の資格が取得できる旨が付記されたもの)および成績証明書**

選考方法

芸術学部 芸術学科 音楽領域
(1期・2期・3期)

類	コース	選考方法①	選考方法②*	選考方法③
I類	声楽コース	志望理由書 (100点)	専門試験[専攻実技(約10分・150点)+副科ピアノ(約5分・50点)]	+ 個人面接 (約10分・200点)
	鍵盤楽器コース (ピアノ・電子オルガン)		専門試験[専攻実技](約10分・200点)	
	弦管打コース		専門試験[専攻実技(約10分・150点)+副科ピアノ*(約5分・50点)] *ギター志願者は免除	
II類	ウインドアカデミーコース		専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定実技[楽器演奏](約10分・200点) ・指定実技[指揮実技](約10分・200点) ・小論文(50分・200点)	
	ポップス・ロック& パフォーマンスコース		専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定実技[ヴォーカル](約10分・200点) ・指定実技[楽器演奏](約10分・200点) ・小論文(50分・200点)	
	ミュージカルコース		専門試験 指定実技[ヴォーカル・パート][ダンス・パート] (各パート約10分・合計200点)	
III類	ダンスパフォーマンスコース		専門試験 指定実技[ダンス・パート](約10分・200点)	
	声優アクティングコース		専門試験 指定実技[表現力](約10分・200点)	
IV類	サウンドメディア・ コンポジションコース		専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題[歌唱](約10分・200点) ・指定課題[楽器演奏](約10分・200点) ・指定課題[事前提出作品](200点) ・小論文(50分・200点)	
	ミュージックエンターテインメント・ ディレクションコース		小論文(50分・200点)	
	音楽ケアデザインコース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択 ・指定課題[歌唱](約10分・200点) ・指定課題[楽器演奏](約10分・200点) ・小論文(50分・200点)		

※ 詳細内容については、[\[選考方法詳細3\(音楽領域\)\]](#)(※3年次編入学試験)をご覧ください。

選考方法詳細1

(音楽領域)

※総合型選抜(B・C方式)入学試験・一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験・
〔オンライン方式〕社会人入学試験・〔オンライン方式〕海外帰国生徒入学試験・〔オンライン方式〕外国人留学生入学試験

声楽コース

総合型選抜(B・C方式)入学試験・一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験・
〔オンライン方式〕社会人入学試験・〔オンライン方式〕海外帰国生徒入学試験・〔オンライン方式〕外国人留学生入学試験

●専門試験①: 専攻実技

外国歌曲を1曲(下表の外国歌曲群から1曲選択)、および日本歌曲を1曲(下表の日本歌曲群から1曲選択)の、計2曲を選択し、「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。試験当日は選択した計2曲を演奏すること

外国歌曲群	調	作曲者
1. An die Musik	D-dur, C-dur, B-dur	F.Schubert
2. Ich liebe dich	E-dur, F-dur, G-dur	L.V.Beethoven
3. Die Lotosblume	Es-dur, F-dur	R.Schumann
※4. Auf Flügeln des Gesanges (1, 3番のみ)	As-dur, G-dur, F-dur	F.Mendelssohn
5. Sebben, crudete	e-moll, d-moll, c-moll	A.Caldara
6. Vergin, tutto amor	d-moll, c-moll, h-moll	F.Durante
7. Già il sole dal Gange	B-dur, As-dur	A.Scarlatti
8. Caro mio ben	F-dur, Es-dur, Des-dur	G.Giordani
9. Caro laccio	Es-dur, Des-dur	F.Gasparini
10. Segreto	f-moll	F.Tosti

日本歌曲群	調	作曲者
※1. 早春賦(2番まで)	Es-dur, F-dur	中田章
※2. 浜辺の歌(2番まで)	F-dur, As-dur	成田為三
※3. 椰子の実(2番まで)	G-dur, A-dur	大中寅二
4. かやの木山の	D-dur, C-dur	山田耕柝
5. この道	D-dur, E-dur, F-dur	山田耕柝
6. 北秋の	B-dur, C-dur, D-dur	信時潔
7. 行々子	D-dur, E-dur, Fis-dur	信時潔
8. ゆりかご	D-dur, E-dur	平井康三郎
9. 風の子供	Des-dur, B-dur	中田喜直
10. さくら横ちょう	b-moll, g-moll	中田喜直

- 注意
- ・歌詞はすべて原語とし、暗譜で歌唱すること。ただし※印の4曲においては()の指示で歌唱すること
 - ・「声楽曲伴奏楽譜」の提出について
上記以外の調で受験する場合は、当該曲目の「声楽曲伴奏楽譜」を出願時に提出すること(提出楽譜については、以下の楽譜の提出方法を参照のこと)
 - ・伴奏者は本学で準備します。
〔オンライン方式〕の場合
 - ・伴奏者を必要とする場合は受験者各自で準備のこと
 - ・事前に演奏動画を撮影のうえ郵送提出も可

●専門試験②: 副科ピアノ ※一般入学試験のみ

自由曲1曲(演奏は繰り返しなしで、暗譜とする。)

●専門試験③: 楽典 ※一般入学試験のみ

音楽の基礎的な理論(楽譜の読み方、書き方、楽譜からの情報の読み取り方)を問うものです。

声楽曲伴奏楽譜の提出方法 下記楽譜の提出方法を参照してください。

表紙

氏名

A4判

①各ページをA4判縦とする

②各ページが全開するよう横一連に綴じる

③表紙の裏から伴奏楽譜を1ページとする

④表紙が上になるように折りたたむ

⑤手書きの楽譜は、黒のペンまたはボールペンで正確に書く

鍵盤楽器コース(ピアノ)

総合型選抜(B・C方式)入学試験・一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験・
〔オンライン方式〕社会人入学試験・〔オンライン方式〕海外帰国生徒入学試験・〔オンライン方式〕外国人留学生入学試験

●専門試験①:専攻実技

次のAより1曲選択し、自由曲1曲のあわせて2曲を「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。試験当日は「実技曲目記入用紙」に記入した2曲を演奏すること。演奏はすべて繰り返しなしで、暗譜とする。

〔オンライン方式〕の場合

- ・事前に演奏動画を撮影のうえ郵送提出も可

A
1. Czerny 50番(Op.740)
2. Czerny 60番(Op.365)
3. Cramer-Bülrowのエチュード
4. Clementi-Tausigのエチュード
5. Moscheles(Op.70)
6. Moszkowski(Op.72)
7. Chopinのエチュード(Op.10, Op.25, 遺作)
8. J.S.Bachのクラヴィーア曲(「平均律ピアノ曲集」の場合はフーガのみ)

B
自由曲

●専門試験②:楽典 ※一般入学試験のみ

音楽の基礎的な理論(楽譜の読み方、書き方、楽譜からの情報の読み取り方)を問うものです。

鍵盤楽器コース(電子オルガン)

総合型選抜(B・C方式)入学試験・一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験・
〔オンライン方式〕社会人入学試験・〔オンライン方式〕海外帰国生徒入学試験・〔オンライン方式〕外国人留学生入学試験

●専門試験①:専攻実技

次の曲を電子オルガンで演奏すること

自由曲 1曲

曲名および使用機種は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ、出願書類として郵送提出してください。

レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないのであらかじめ作成して記録したメディア(USBメモリ等)を用意すること。この場合、自分で作成したものに限定しない。MDRの使用範囲はレジストデータとレジストチェンジまでとする。演奏は暗譜とする。

〈使用機種〉 ヤマハ ELS-02C、ELS-01C、EL-900m

〔オンライン方式〕の場合

- ・事前に演奏動画を撮影のうえ郵送提出も可

●専門試験②:楽典 ※一般入学試験のみ

音楽の基礎的な理論(楽譜の読み方、書き方、楽譜からの情報の読み取り方)を問うものです。

弦管打コース

**総合型選抜(B・C方式)入学試験・一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験・
 (オンライン方式)社会人入学試験・(オンライン方式)海外帰国生徒入学試験・(オンライン方式)外国人留学生入学試験**

●専門試験①: 専攻実技

【弦楽器】

次の課題を演奏すること。演奏は繰り返しなしで、伴奏はなしとする。楽譜の持ち込み可。

楽器名および楽曲は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ、出願書類として郵送提出してください。

(オンライン方式)の場合

- 事前に演奏動画を撮影のうえ郵送提出も可

ヴァイオリン
1. 音階/Carl Flesch:Scale Systemより各調任意選択し、5番を奏する。(形式任意) 2. Kreutzer:Etüden, Rode:Capricen, Dont:Etüden und Capricen op.35の中から1曲選択、または任意の楽曲1曲
ヴィオラ
1. 音階/2.で選択した曲の調の2オクターブ(形式任意) 2. 任意の楽曲または練習曲1曲
チェロ
1. 音階/2.で選択した曲の調の2オクターブ(形式任意) 2. 任意の楽曲または練習曲1曲
コントラバス
1. 音階/2.で選択した曲の調とその平行調の2オクターブ(形式任意) 2. J.Hrabě:86 Etudes Book 1よりNo.11, 18, 25, 27の中から任意の1曲(Carl Fiscer版)、または任意の楽曲1曲
ハープ
任意の楽曲または練習曲 アイリッシュ・ハープでの受験も可
ギター
次の1~3より1曲選択し演奏すること 1. M.カルカッシ:25の練習曲、作品60(シャントレル出版、または全音楽譜出版) M.Carcassi:25 Etudes (Melodiques) Op.60 (CHANTERELLE VERLAG or ZEN-ON) 2. F.ソル(A.セゴヴィア編):ギターのための20の練習曲(EMI MUSIC PUBLISHING JAPAN出版) F.Sor(edited by A.Segovia):20 studies for the guitar(EMI MUSIC PUBLISHING JAPAN) 3. H.ヴィラ=ロボス:ギターのための12の練習曲(マックス・エシック出版) H.Villa-Lobos:12 ETUDES de Guitare(EDITIONS MAX ESCHIG)

【管楽器】

次の課題を演奏すること。伴奏はなしとする。楽譜の持ち込み可。

楽器名および楽曲は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ、出願書類として郵送提出してください。

(オンライン方式)の場合

- 事前に演奏動画を撮影のうえ郵送提出も可

フルート
1. 音階/長音階・短音階それぞれ1種類、2オクターブの音階を当日指定し、スラーまたはタンギングで演奏する。短音階は和声短音階のみ。すべて暗譜とする。 2. J.Andersen:24 Etudes, op.21より第4番 ホ短調Andante con moto、または任意の楽曲1曲 ※すべて版の指定はしない。
オーボエ
1. 音階/各調より当日指定する。(形式任意) 2. Hinke:Etudesより任意の1曲、または任意の楽曲1曲
クラリネット
1. 音階/各調の1番より当日指定する。(形式:スラー)音階は暗譜とする。 ※R.Eichler:Scales for Clarinetを使用する。 2. C.Rose:32 EtudesよりNo.9~No.24の中から任意の1曲、または任意の楽曲1曲

芸術学部 芸術学科 音楽領域

バスクラリネット
1. 音階/各調より当日指定する。(形式任意) 2. C.Rose:32 EtudesよりNo.1, 5, 13, 27の中から任意の1曲、または任意の楽曲1曲
ファゴット
1. 音階/各調より当日指定する。(2オクターブ、形式任意) 2. Weissenborn:第2巻よりNo.1~No.15の中から任意の1曲、または任意の楽曲1曲
サクソフォン
1. 音階/各調より当日指定する。(形式任意) 2. M.Mule:QUARANTE-HUIT ÉTUDES, d'après FERLING [48の練習曲(フェルリング)]より1番、2番、または任意の楽曲1曲
トランペット
1. 音階/G-dur, A-dur(実音F-dur, G-dur)の2オクターブ(形式任意) 2. C.Kopprasch:Sixty Selected Studies Book1 (Carl Fischer版)より No.8, 13, 14, 15, 17, 18, 19, 21, 22, 32の中から任意の1曲、または任意の楽曲1曲
ホルン
1. 音階/B-durの2オクターブ(形式任意) 2. C.Kopprasch:Sixty Selected Studies Book 1よりNo.1~No.16の中から任意の1曲、または任意の楽曲1曲
トロンボーン
1. 音階/各調より当日指定する。(2オクターブ、形式任意) 2. C.Kopprasch:Sixty Selected Studies Book 1よりNo.1~No.15の中から任意の1曲、または任意の楽曲1曲
バストロンボーン
1. 音階/各調より当日指定する。(2オクターブ、形式任意) 2. C.Kopprasch:Sixty Selected Studies Book 1 for BB ^b テューバ用(出版社は指定しない)より No.1~No.15の中から任意の1曲、または任意の楽曲1曲
ユーフォニアム
1. 音階/各調より当日指定する。(2オクターブ、形式任意) 2. 任意の楽曲または練習曲1曲
テューバ
1. 音階/各調より当日指定する。(2オクターブ、形式任意) 2. 任意の楽曲または練習曲1曲

【打楽器】

次の課題を演奏すること。伴奏はなしとする。楽譜の持ち込み可。

楽器名および楽曲は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ、出願書類として郵送提出してください。

[オンライン方式]の場合

- ・事前に演奏動画を撮影のうえ郵送提出も可

スネアドラム(小太鼓)
1. 基礎打ち(1, 2, 5, 7, 9つ打ちおよびロングロールより当日指定する) 2. Modern School for Marimba・Xylophone・Vibraphone 39Etudes (出版:Alfred publishing) I、Ⅲ、Ⅹより任意の1曲、または任意の楽曲または練習曲(ロールを含む曲)1曲
マリンバ
1. 音階および分散和音/各調より当日指定する。(2オクターブ、形式任意) 2. Modern School for Snare Drum (出版:Alfred publishing) 44ページ~49ページより任意の1曲、または任意の楽曲(例:RAINDANCE/ALICE GOMEZ)1曲

●専門試験②: **副科ピアノ**(ギター志願者は免除) ※一般入学試験のみ

自由曲1曲(演奏は繰り返しなしで、暗譜とする。)

●専門試験③: **楽典** ※一般入学試験のみ

音楽の基礎的な理論(楽譜の読み方、書き方、楽譜からの情報の読み取り方)を問うものです。

ウインドアカデミーコース

総合型選抜(B・C方式)入学試験

●専門試験:小論文

課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●専門試験:指定実技(楽器演奏、指揮実技)、小論文、基礎学力検査(英語・数学・国語)または学科試験から1つを選択する。

指定実技	楽器演奏	弦管打楽器演奏または鍵盤楽器演奏から1つを選択する。楽譜の持ち込み可。 弦管打楽器、鍵盤楽器とも自由曲1曲を演奏する(即興演奏、自作の曲でも可)。他の楽器との組み合わせを必要とする場合は、伴奏のCD(マイナスワン [※])を各自用意すること(予備として、同じ伴奏音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)
	指揮実技	次の2曲の課題曲から、当日指定された1曲について冒頭から指揮を行う。課題曲楽譜は各自用意すること。 演奏は、ピアノ1台(連弾)とする。なお、演奏者は本学で準備します。 ▼L.V.ベートーヴェン 交響曲第1番ハ長調 Op.21 1楽章 ▼W.A.モーツァルト アイネ・クライネ・ナハトムジーク ト長調 K.525 1楽章
小論文		課題は当日出題。400字づめ原稿用紙に2枚程度とする。
基礎学力検査 〔英語・数学・国語〕 *一般推薦入学試験のみ		〔英語・数学・国語〕の3教科受験 (出題範囲) 英語 :コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ 数学 :数学Ⅰ・A 国語 :国語総合(古文・漢文除く)
学科試験 *一般入学試験のみ		〔英語〕〔数学〕〔国語〕〔歴史(日本史Bまたは世界史B) [*] 〕から2教科選択受験 (出題範囲) 英語 :コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ 数学 :数学Ⅰ・A 国語 :国語総合(漢文を除く) 歴史[*] :日本史Bまたは世界史Bのいずれか1科目 ※〔歴史(日本史Bまたは世界史B)〕は1期のみ

- 指定実技〔楽器演奏、指揮実技〕、小論文、基礎学力検査(英語・数学・国語)、学科試験から選択する科目をインターネット出願時に登録してください。
- 楽器演奏を選択する場合は楽器名を「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。

※「マイナスワン」=自分の演奏パートの音声が入っていない音源

〔オンライン方式〕社会人入学試験・〔オンライン方式〕海外帰国生徒入学試験・〔オンライン方式〕外国人留学生入学試験

●事前課題型小論文

次の課題内容において、市販の400字づめ原稿用紙2枚程度にまとめ、出願時に提出する。(出願書類に同封すること)

【課題】

〈1期〉

現在では、コンピューター技術が目覚ましい速度で進化を続けている。特に、AI(人工知能)の分野は目を見張るものがあり、近未来においては芸術分野でもAIが人間に変わって芸術活動を行うと危機感を唱える有識者もいる。こうした近未来の芸術分野で、人間が芸術活動を行う意義は何か、あなたの考えを800字程度で述べなさい。

〈2期〉

近年、AIの技術が非常に多くの分野で活用されつつある。この技術は革新的である一方、様々な問題点も指摘されている。その点を踏まえた上で、あなた方の専門領域においてどのような活用方法があるのか、考えを800字程度で述べなさい。

ポップス・ロック&パフォーマンスコース

総合型選抜(B・C方式)入学試験

●専門試験:小論文

課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●専門試験:指定実技(ヴォーカル、楽器演奏)、小論文、基礎学力検査(英語・数学・国語)または学科試験から1つを選択する。

指定実技	ヴォーカル	自由曲1曲を演奏する。楽譜の持ち込み可。 ヴォーカル伴奏のCD(マイナスワン [※])を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレイヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。ピアノ伴奏で受験する者は、「声楽曲伴奏楽譜」を出願時に提出すること。 提出については、「声楽曲伴奏楽譜の提出方法」を参照のこと 伴奏者は本学で準備します。また、弾き語りで受験する者は、楽譜の提出は不要です。
	楽器演奏	任意の楽器による自由曲を1曲演奏する(即興演奏、自作曲の演奏も可)。楽譜の持ち込み可。他の楽器との組み合わせを必要とする場合は、伴奏あるいはセッション形式のCD(マイナスワン [※])を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレイヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること) アンプは原則として本学で用意するものを使用すること
小論文		課題は当日出題。400字づめ原稿用紙に2枚程度とする。
基礎学力検査 (英語・数学・国語) *一般推薦入学試験のみ		「英語・数学・国語」の3教科受験 (出題範囲) 英語 :コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ 数学 :数学Ⅰ・A 国語 :国語総合(古文・漢文除く)
学科試験 *一般入学試験のみ		「英語」「数学」「国語」「歴史(日本史Bまたは世界史B) [※] 」から2教科選択受験 (出題範囲) 英語 :コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ 数学 :数学Ⅰ・A 国語 :国語総合(漢文を除く) 歴史[※] :日本史Bまたは世界史Bのいずれか1科目 ※「歴史(日本史Bまたは世界史B)」は1期のみ

- 指定実技(ヴォーカル、楽器演奏)、小論文、基礎学力検査(英語・数学・国語)、または学科試験から選択する科目をインターネット出願時に登録してください。
- ヴォーカルを選択する場合は曲目を、楽器演奏を選択する場合は楽器名を「実技曲目記入用紙」に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。
- 電子オルガンを使用する場合は、ヤマハELS-02C、ELS-01C、EL-900mとし、使用機種名も「実技曲目記入用紙」に記入してください。
- 「実技曲目記入用紙」の様式は本学Webサイトより出力してください。

※「マイナスワン」=自分の演奏パートの音声が入っていない音源

【オンライン方式】社会人入学試験・【オンライン方式】海外帰国生徒入学試験・【オンライン方式】外国人留学生入学試験

●事前課題型小論文

次の課題内容において、市販の400字詰め原稿用紙2枚程度にまとめ、出願時に提出する。(出願書類に同封すること)

【課題】

〈1期〉

現在では、コンピューター技術が目覚ましい速度で進化を続けている。特に、AI(人工知能)の分野は目を見張るものがあり、近未来においては芸術分野でもAIが人間に変わって芸術活動を行うと危機感を唱える有識者もいる。こうした近未来の芸術分野で、人間が芸術活動を行う意義は何か、あなたの考えを800字程度で述べなさい。

〈2期〉

近年、AIの技術が非常に多くの分野で活用されつつある。この技術は革新的である一方、様々な問題点も指摘されている。その点を踏まえた上で、あなた方の専門領域においてどのような活用方法があるのか、考えを800字程度で述べなさい。

ミュージカルコース

総合型選抜(B・C方式)入学試験

●専門試験:小論文

課題は当日出題。400字詰め原稿用紙2枚程度とする。

一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●専門試験:ヴォーカル・パート

ミュージカルナンバーを1曲(下記の楽曲群より1曲選択または任意の楽曲1曲)選択し、「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ、出願書類として郵送提出してください。試験当日は選択した1曲を演奏すること

ミュージカル楽曲群[男性]	調	作曲者
※1. 《Cats》より Skimbleshanks : the Railway Cat	E major	A.L.Webber
2. 《West Side Story》より Maria	A major	L.Bernstein
3. 《The Phantom of The Opera》より The Music of The Night	D ^b major	A.L.Webber
4. 《Lion King》より Endless Night	E major	Lebo M, H. Zimmer & J. Rifkin
5. 《Lion King》より They Live In You	F [#] minor	M. Mancina, J. Rifkin & Lebo M.

ミュージカル楽曲群[女性]	調	作曲者
6. 《The Phantom of The Opera》より Think Of Me	D major	A.L.Webber
※7. 《West Side Story》より I Feel Pretty	F major	L.Bernstein
8. 《Cats》より Memory	B ^b major	A.L.Webber
9. 《Beauty and the Beast》より Home	G major	A. Menken
10. 《Les Miserables》より I Dreamed A Dream	E ^b major	C. M. Schoenberg

注意 伴奏者は本学で準備します。

上記の課題曲群に関して、原語および日本語訳詞どちらで歌唱しても構わない。

暗譜で歌唱すること。調は表記された調のみとする。

出願と併せて選択曲の「伴奏楽譜」を提出すること。

(伴奏楽譜の提出については、「声楽曲伴奏楽譜の提出方法」を参照のこと。)

ただし、※1に関し、3小節よりピアノ伴奏が始まりSKIMBLEのパートのみを歌唱する。

※7に関し、Mariaのパートのみを歌唱する。

●専門試験:ダンス・パート

ダンス・パートとは、その場で振付される3分程度の簡単なステップをリズムカルに踏むことによって、リズム感と躍動感、更には即応性と即興性を審査し、ミュージカル俳優としての適性を見るために行うものです。

この試験は、複数名の受験者からなるグループで行います。

注意 ダンス・パート試験のための動きやすい服装と上履きを持参のこと

〔オンライン方式〕社会人入学試験・〔オンライン方式〕海外帰国生徒入学試験・〔オンライン方式〕外国人留学生入学試験

●事前課題型小論文

次の課題内容において、市販の400字詰め原稿用紙2枚程度にまとめ、出願時に提出する。(出願書類に同封すること)

【課題】

〈1期〉

現在では、コンピューター技術が目覚ましい速度で進化を続けている。特に、AI(人工知能)の分野は目を見張るものがあり、近未来においては芸術分野でもAIが人間に変わって芸術活動を行うと危機感を唱える有識者もいる。こうした近未来の芸術分野で、人間が芸術活動を行う意義は何か、あなたの考えを800字程度で述べなさい。

〈2期〉

近年、AIの技術が非常に多くの分野で活用されつつある。この技術は革新的である一方、様々な問題点も指摘されている。その点を踏まえた上で、あなた方の専門領域においてどのような活用方法があるのか、考えを800字程度で述べなさい。

ダンスパフォーマンスコース

総合型選抜(B・C方式)入学試験

●専門試験:小論文

課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●専門試験:ダンス・パート

ダンス・パートとは、その場で振付される3分程度の簡単なステップをリズムカルに踏むことによって、リズム感と躍動感、更には即応性と即興性を審査し、ダンサーとしての適性を見るために行うものです。

この試験は、複数名の受験者からなるグループで行います。

注意 ダンス・パート試験のための動きやすい服装と上履きを持参のこと

〔オンライン方式〕社会人入学試験・〔オンライン方式〕海外帰国生徒入学試験・〔オンライン方式〕外国人留学生入学試験

●事前課題型小論文

次の課題内容において、市販の400字詰め原稿用紙2枚程度にまとめ、出願時に提出する。(出願書類に同封すること)

【課題】

〈1期〉

現在では、コンピューター技術が目覚ましい速度で進化を続けている。特に、AI(人工知能)の分野は目を見張るものがあり、近未来においては芸術分野でもAIが人間に変わって芸術活動を行うと危機感を唱える有識者もいる。こうした近未来の芸術分野で、人間が芸術活動を行う意義は何か、あなたの考えを800字程度で述べなさい。

〈2期〉

近年、AIの技術が非常に多くの分野で活用されつつある。この技術は革新的である一方、様々な問題点も指摘されている。その点を踏まえた上で、あなた方の専門領域においてどのような活用方法があるのか、考えを800字程度で述べなさい。

声優アクティングコース

総合型選抜(B・C方式)入学試験

●専門試験:小論文

課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●専門試験:表現力

以下の課題をすべて行ってください。

注意 試験当日の原稿配付はありません。必要な場合は各自持参すること。

- ①自己紹介(氏名など)(約1分)
- ②台詞(詳細は以下を参照)
- ③ナレーション(詳細は以下を参照)

声優アクティングコース入学試験 表現力 課題

●台詞

次の台本を演じてください。
設定は、親が倒れた連絡を受けて慌てて病院に駆けつけたが間に合わなかったシーンです。
(台本は暗記しても、持って演じて構いません)
(女性が男役を演じて構いません)

【男役】
うそ… 何で…
昨日まであんなに元気だったのに… 何だよ…
やだ… やだよ! 目を覚ましてくれよ!
お願いだから起きて… 起きてくれ…
(泣き)

俺… 俺… 母さんにひどいこと言ってる…
朝、母さんに嘘つきって言っちゃった…
最後の言葉が嘘つきなんて…
そんな… そんな…
ごめん! ごめん… ごめんなさい… 母さんごめんなさい…
(泣き)

【女役】
うそ… 何で…
昨日まであんなに元気だったのに… 何で…
やだ… やだよ! 目を覚ましてよ!
お願い起きて… 起きて…
(泣き)

私… 私… お父さんにひどいこと言っちゃった…
朝、お父さんに嘘つきって言っちゃった…
最後の言葉が嘘つきなんて…
そんな… そんな…
ごめんなさい! ごめんなさい… ごめんなさい… ごめん…
(泣き)

●ナレーション

次のナレーションを朗読してください。
(台本を見ながら構いません)

私たちが住む聖なる大地、美しい星、地球。
この地球が今、「地球温暖化」によって危機的状況に面しています。
このまま地球温暖化が進めば、生態系が変わり、砂漠化が進み、自然がなくなり、
人類はもろろん、美しい地球も破壊され無くなってしまいます。
我々人類は、地球を、生命を守るため、地球温暖化防止に向けて動かなければならないのです。
今、一人一人の思いが地球を救う。
ストップ地球温暖化。

〔オンライン方式〕社会人入学試験・〔オンライン方式〕海外帰国生徒入学試験・〔オンライン方式〕外国人留学生入学試験

●事前課題型小論文

次の課題内容において、市販の400字詰め原稿用紙2枚程度にまとめ、出願時に提出する。(出願書類に同封すること)

【課題】

〈1期〉

現在では、コンピューター技術が目覚ましい速度で進化を続けている。特に、AI(人工知能)の分野は目を見張るものがあり、近未来においては芸術分野でもAIが人間に変わって芸術活動を行うと危機感を唱える有識者もいる。こうした近未来の芸術分野で、人間が芸術活動を行う意義は何か、あなたの考えを800字程度で述べなさい。

〈2期〉

近年、AIの技術が非常に多くの分野で活用されつつある。この技術は革新的である一方、様々な問題点も指摘されている。その点を踏まえた上で、あなた方の専門領域においてどのような活用方法があるのか、考えを800字程度で述べなさい。

サウンドメディア・コンポジションコース

総合型選抜(B・C方式)入学試験

●専門試験:小論文

課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●専門試験:指定課題(歌唱、楽器演奏、事前提出作品)、小論文、基礎学力検査(英語・数学・国語)*¹または学科試験*²から1つを選択する。

指定課題	歌唱	自由曲1曲を演奏する。楽譜の持ち込み可。 歌唱伴奏のCD(マイナスワン [※])を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。ピアノ伴奏で受験する者は、「声楽曲伴奏楽譜」を出願時に提出すること。提出については、「声楽曲伴奏楽譜の提出方法」を参照のこと 伴奏者は本学で準備します。また、弾き語りで受験する者は、楽譜の提出は不要です。
	楽器演奏	任意の楽器による自由曲を1曲演奏する(即興演奏、自作曲の演奏も可)。楽譜の持ち込み可。他の楽器との組み合わせを必要とする場合は、伴奏あるいはセッション形式のCD(マイナスワン [※])を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。アンプは原則として本学で用意するものを使用すること
	事前提出作品	自分で創作した音楽作品(オリジナル作品、編曲作品)を出願書類とともに提出する。 楽曲の長さは5分程度とする。 音楽のみの作品はCD-RまたはUSBメモリで、映像をともなう作品の場合はDVD-RまたはUSBメモリで提出する。 その他のメディアでの提出の場合は、事前に本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで連絡すること 「作品提出記入用紙」とともに提出すること
小論文		課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。
基礎学力検査 (英語・数学・国語) *1 一般推薦入学試験のみ		「英語・数学・国語」の3教科受験 (出題範囲) 英語 :コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ 数学 :数学Ⅰ・A 国語 :国語総合(古文・漢文除く)
学科試験 *2 一般入学試験のみ		「英語」「数学」「国語」「歴史(日本史Bまたは世界史B)*」から2教科選択受験 (出題範囲) 英語 :コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ 数学 :数学Ⅰ・A 国語 :国語総合(漢文を除く) 歴史[※] :日本史Bまたは世界史Bのいずれか1科目 ※「歴史(日本史Bまたは世界史B)」は1期のみ

- 指定課題(歌唱、楽器演奏、事前提出作品)、小論文、基礎学力検査(英語・数学・国語)または学科試験から選択する科目をインターネット出願時に登録してください。
- 歌唱を選択する場合は曲目を、楽器演奏を選択する場合は楽器名を「実技曲目記入用紙」に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。
- 電子オルガンを使用する場合は、ヤマハELS-02C、ELS-01C、EL-900mとし、使用機種名も「実技曲目記入用紙」に記入してください。
- 「実技曲目記入用紙」「作品提出記入用紙」の様式は本学Webサイトより出力してください。

※「マイナスワン」=自分の演奏パートの音声が入っていない音源

(オンライン方式)社会人入学試験・(オンライン方式)海外帰国生徒入学試験・(オンライン方式)外国人留学生入学試験

●事前課題型小論文

次の課題内容において、市販の400字詰め原稿用紙2枚程度にまとめ、出願時に提出する。(出願書類に同封すること)

【課題】

〈1期〉

現在では、コンピューター技術が目覚ましい速度で進化を続けている。特に、AI(人工知能)の分野は目を見張るものがあり、近未来においては芸術分野でもAIが人間に変わって芸術活動を行うと危機感を唱える有識者もいる。こうした近未来の芸術分野で、人間が芸術活動を行う意義は何か、あなたの考えを800字程度で述べなさい。

〈2期〉

近年、AIの技術が非常に多くの分野で活用されつつある。この技術は革新的である一方、様々な問題点も指摘されている。その点を踏まえた上で、あなた方の専門領域においてどのような活用方法があるのか、考えを800字程度で述べなさい。

ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース

総合型選抜(B・C方式)入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●専門試験:小論文

課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

一般推薦入学試験・一般入学試験

●専門試験:小論文、基礎学力検査(英語・数学・国語)*1または学科試験*2から1つを選択する。

小論文	課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。
基礎学力検査 〔英語・数学・国語〕 *1 一般推薦入学試験のみ	〔英語・数学・国語〕の3教科受験 〈出題範囲〉 英語 :コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ 数学 :数学Ⅰ・A 国語 :国語総合(古文・漢文除く)
学科試験 *2 一般入学試験のみ	〔英語〕〔数学〕〔国語〕〔歴史(日本史Bまたは世界史B)*〕から2教科選択受験 〈出題範囲〉 英語 :コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ 数学 :数学Ⅰ・A 国語 :国語総合(漢文を除く) 歴史* :日本史Bまたは世界史Bのいずれか1科目 ※〔歴史(日本史Bまたは世界史B)〕は1期のみ

〔オンライン方式〕社会人入学試験・〔オンライン方式〕海外帰国生徒入学試験・〔オンライン方式〕外国人留学生入学試験

●事前課題型小論文

次の課題内容において、市販の400字詰め原稿用紙2枚程度にまとめ、出願時に提出する。(出願書類に同封すること)

【課題】

〈1期〉

現在では、コンピューター技術が目覚ましい速度で進化を続けている。特に、AI(人工知能)の分野は目を見張るものがあり、近未来においては芸術分野でもAIが人間に変わって芸術活動を行うと危機感を唱える有識者もいる。こうした近未来の芸術分野で、人間が芸術活動を行う意義は何か、あなたの考えを800字程度で述べなさい。

〈2期〉

近年、AIの技術が非常に多くの分野で活用されつつある。この技術は革新的である一方、様々な問題点も指摘されている。その点を踏まえた上で、あなた方の専門領域においてどのような活用方法があるのか、考えを800字程度で述べなさい。

音楽ケアデザインコース

総合型選抜(B・C方式)入学試験

●専門試験:小論文

課題は当日出題。400字づつ原稿用紙2枚程度とする。

一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●専門試験:指定課題(歌唱、楽器演奏)、基礎学力検査(英語・数学・国語)*1、または学科試験*2から1つを選択する。

指定課題	歌唱	自由曲1曲を演奏する。楽譜の持ち込み可。 歌唱伴奏のCD(マイナスワン*)を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。ピアノ伴奏で受験する者は、「声楽曲伴奏楽譜」を出願時に提出すること。提出については、「声楽曲伴奏楽譜の提出方法」を参照のこと 伴奏者は本学で準備します。また、弾き語りを受験する者は、楽譜の提出は不要です。
	楽器演奏	任意の楽器による自由曲を1曲演奏する(即興演奏、自作曲の演奏も可)。楽譜の持ち込み可。他の楽器との組み合わせを必要とする場合は、伴奏あるいはセッション形式のCD(マイナスワン*)を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。アンプは原則として本学で用意するものを使用すること
小論文		課題は当日出題。400字づつ原稿用紙2枚程度とする。
基礎学力検査 〔英語・数学・国語〕 *1 一般推薦入学試験のみ		〔英語・数学・国語〕の3教科受験 〈出題範囲〉 英語:コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ 数学:数学Ⅰ・A 国語:国語総合(古文・漢文除く)
学科試験 *2 一般入学試験のみ		〔英語〕〔数学〕〔国語〕〔歴史(日本史Bまたは世界史B)*〕から2教科選択受験 〈出題範囲〉 英語:コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ 数学:数学Ⅰ・A 国語:国語総合(漢文を除く) 歴史*:日本史Bまたは世界史Bのいずれか1科目 ※「歴史(日本史Bまたは世界史B)」は1期のみ

- 指定実技(歌唱、楽器演奏)、基礎学力検査〔英語・数学・国語〕、または学科試験から選択する科目をインターネット出願時に登録してください。
- 歌唱を選択する場合は曲目を、楽器演奏を選択する場合は楽器名を「実技曲目記入用紙」に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。
- 電子オルガンを使用する場合は、ヤマハELS-02C、ELS-01C、EL-900mとし、使用機種名も「実技曲目記入用紙」に記入してください。
- 「実技曲目記入用紙」の様式は本学Webサイトより出力してください。

※「マイナスワン」=自分の演奏パートの音声が入っていない音源

〔オンライン方式〕社会人入学試験・〔オンライン方式〕海外帰国生徒入学試験・〔オンライン方式〕外国人留学生入学試験

●事前課題型小論文

次の課題内容において、市販の400字づつ原稿用紙2枚程度にまとめ、出願時に提出する。(出願書類に同封すること)

【課題】

〈1期〉

現在では、コンピューター技術が目覚ましい速度で進化を続けている。特に、AI(人工知能)の分野は目を見張るものがあり、近未来においては芸術分野でもAIが人間に変わって芸術活動を行うと危機感を唱える有識者もいる。こうした近未来の芸術分野で、人間が芸術活動を行う意義は何か、あなたの考えを800字程度で述べなさい。

〈2期〉

近年、AIの技術が非常に多くの分野で活用されつつある。この技術は革新的である一方、様々な問題点も指摘されている。その点を踏まえた上で、あなた方の専門領域においてどのような活用方法があるのか、考えを800字程度で述べなさい。

音楽総合コース

総合型選抜(B・C方式)入学試験

●専門試験:小論文

課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●専門試験:指定課題(歌唱、楽器演奏)、事前提出作品、小論文、基礎学力検査(英語・数学・国語)*²または学科試験*¹から1つを選択する。

指定課題	歌唱	自由曲1曲を演奏する。楽譜の持ち込み可。 歌唱伴奏のCD(マイナスワン*)を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。ピアノ伴奏で受験する者は、「声楽曲伴奏楽譜」を出願時に提出すること。提出については、「声楽曲伴奏楽譜の提出方法」を参照のこと 伴奏者は本学で準備します。また、弾き語りを受験する者は、楽譜の提出は不要です。
	楽器演奏	任意の楽器による自由曲を1曲演奏する(即興演奏、自作曲の演奏も可)。楽譜の持ち込み可。他の楽器との組み合わせを必要とする場合は、伴奏あるいはセッション形式のCD(マイナスワン*)を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。アンプは原則として本学で用意するものを使用すること
	事前提出作品	自分で創作した音楽作品(オリジナル作品、編曲作品)を出願書類とともに提出する。 楽曲の長さは5分程度とする。 音楽のみの作品はCD-RまたはUSBメモリで、映像をともなう作品の場合はDVD-RまたはUSBメモリで提出する。 その他のメディアでの提出の場合は、事前に本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで連絡すること 「作品提出記入用紙」とともに提出すること
	小論文	課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。
	基礎学力検査 〔英語・数学・国語〕 *1 一般推薦入学試験のみ	〔英語・数学・国語〕の3教科受験 〈出題範囲〉 英語:コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ 数学:数学Ⅰ・A 国語:国語総合(古文・漢文除く)
	学科試験 *2 一般入学試験のみ	〔英語〕〔数学〕〔国語〕〔歴史(日本史Bまたは世界史B)*〕から2教科選択受験 〈出題範囲〉 英語:コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ 数学:数学Ⅰ・A 国語:国語総合(漢文を除く) 歴史*:日本史Bまたは世界史Bのいずれか1科目 ※「歴史(日本史Bまたは世界史B)」は1期のみ

- 指定課題〔歌唱、楽器演奏〕、事前提出作品、小論文、基礎学力検査〔英語・数学・国語〕、または学科試験から選択する科目をインターネット出願時に登録してください。
- 歌唱を選択する場合は曲目を、楽器演奏を選択する場合は楽器名を「実技曲目記入用紙」に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。
- 電子オルガンを使用する場合は、ヤマハELS-02C、ELS-01C、EL-900mとし、使用機種名も「実技曲目記入用紙」に記入してください。
- 「実技曲目記入用紙」「作品提出記入用紙」の様子は本学Webサイトより出力してください。

※「マイナスワン」=自分の演奏パートの音声が入っていない音源

〔オンライン方式〕社会人入学試験・〔オンライン方式〕海外帰国生徒入学試験・〔オンライン方式〕外国人留学生入学試験

●事前課題型小論文

次の課題内容において、市販の400字詰め原稿用紙2枚程度にまとめ、出願時に提出する。(出願書類に同封すること)

【課題】

〈1期〉

現在では、コンピューター技術が目覚ましい速度で進化を続けている。特に、AI(人工知能)の分野は目を見張るものがあり、近未来においては芸術分野でもAIが人間に変わって芸術活動を行うと危機感を唱える有識者もいる。こうした近未来の芸術分野で、人間が芸術活動を行う意義は何か、あなたの考えを800字程度で述べなさい。

〈2期〉

近年、AIの技術が非常に多くの分野で活用されつつある。この技術は革新的である一方、様々な問題点も指摘されている。その点を踏まえた上で、あなた方の専門領域においてどのような活用方法があるのか、考えを800字程度で述べなさい。

〈選考に関する注意事項〉

- *原則として楽器は各自持参してください。ただしピアノ、電子オルガン(ヤマハ ELS-02C、ELS-01C、EL-900m)、コントラバス、ハープ、チューバ、マリンバ、ドラムス、スネアドラム(小太鼓)、ティンパニ、アンプ等は本学で用意します。
- *その他、楽器の貸し出し等については、本学業務部総務チーム(楽器室担当)〔TEL:0568-24-5141〕までお問い合わせください。
- *学内にある練習室(東キャンパス5号館1F)が使用できます。利用可能期間は、試験当日の8:00~9:00までとなります。利用を希望する場合は、出願後に本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。

選考方法詳細2

(音楽領域)

※エキスパート入学試験・プロフェッショナルアーティスト入学試験

声楽コース 鍵盤楽器コース 弦管打コース ウインドアカデミーコース

エキスパート入学試験

出願書類等	①出願確認票 ②調査書 ③活動報告書* (様式は不問。本学所定の様式を活用しても可) ④プログラム表 (任意様式) ※これまでの活動歴、受賞歴 (声楽コース、弦管打コースは部活動歴も含む)、演奏グレード等を明確に記述のうえ提出すること。
選考方法	リサイタル形式のコンサートの実施 (合計45分以上60分以内・300点) (条件) ・年代の異なる様々な時代の作曲家の作品3曲以上 (電子オルガンについては自作曲1曲を必ず含む) を組み合わせたプログラムを組んで実施すること。 ・伴奏者を必要とする場合は各自同伴のこと。 ・楽譜の持ち込みは不可 (暗譜で演奏)
選考ポイント	技術的要素に加え、表現力や楽曲の理解度・習熟度またリサイタルとして相応しい楽曲構成になっているかなど、総合的に判断します。
試験当日持参物	①受験票 ②筆記用具

ポップス・ロック&パフォーマンスコース

エキスパート入学試験

出願書類等	①出願確認票 ②調査書 ③活動報告書 (様式は不問。本学所定の様式を活用しても可) ④プログラム表 (任意様式)
選考方法	2つ以上の音楽ジャンル作品を組み合わせたパフォーマンスの実施 (30分程度・300点) (条件) ・パフォーマンス内容はすべて受験者自身がプロデュースのうえ、プログラムを作成し提出するとともに3分程度で口述すること。 ・楽譜の持ち込みは不可 (暗譜で演奏)
選考ポイント	技術的要素に加え、表現力、プロデュース能力やプレゼンテーション能力などを多角的に判断します。
試験当日持参物	①受験票 ②筆記用具 ③パフォーマンスに必要な音源 (USBメモリ等)

ミュージカルコース ダンスパフォーマンスコース 声優アクティングコース

エキスパート入学試験

出願書類等	①出願確認票 ②調査書 ③活動報告書 (様式は不問。本学所定の様式を活用しても可) ④プログラム表 (任意様式)
選考方法	受験者自身がプロデュースしたパフォーマンスの実施 (30分程度・300点) (条件) ・パフォーマンス内容はすべて受験者自身がプロデュースのうえ、プログラムを作成し提出すること。
選考ポイント	技術的要素に加え、表現力、プロデュース力やプレゼンテーション能力などを多角的に判断します。
試験当日持参物	①受験票 ②筆記用具 ③パフォーマンスに必要な音源 (USBメモリ等)、衣装 (服装)、上履き、台本 (原稿) 等

サウンドメディア・コンポジションコース

エキスパート入学試験

出願書類等	①出願確認票 ②調査書 ③活動報告書(様式は不問。本学所定の様式を活用しても可) ④作品(作曲の場合はスコアも提出) ⑤作品提出記入用紙(本学所定様式)
選考方法	作品提出(作曲、録音、音響)および口頭で説明(15分程度・300点) (条件) <ul style="list-style-type: none"> ・受験者自身の作品(作曲、録音、音響)を出願時に提出すること。 ・作曲の場合、演奏時間30分程度の単一作品または複数作品をスコアとともに提出し、その作品について15分程度で口頭で論じてもらいます。 ・録音、音響の場合、30分程度の作品を提出のうえ、その作品について15分程度で口頭で論じてもらいます。 ・作品のファイル形式は、動画の場合MOVファイル、音源の場合WAVファイルとし、USBメモリで提出すること。
選考ポイント	作品を構成するための技術的要素に加え、表現力、プロデュース能力やプレゼンテーション能力などを多角的に判断します。
試験当日持参物	①受験票 ②筆記用具

ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース

エキスパート入学試験

出願書類等	①出願確認票(令和6年度大学入学共通テスト成績請求票(私立大学用)を必ず貼付すること) ②調査書 ③活動報告書(様式は不問。本学所定の様式を活用しても可) ④企画制作したプロジェクトの報告書
選考方法	①令和6年度大学入学共通テスト〔「国語」「外国語(英語)」を受験(200点) ②受験者自身が参加したステージや舞台に関するプロジェクトの報告書および口頭で説明(15分・100点) (条件) <ul style="list-style-type: none"> ・「国語」…(現代文、古文、漢文)合計200点満点を100点に換算します。 ・「外国語(英語)」…合計200点満点を100点に換算します。(リーディングとリスニングの配点比率は1:1とする。) ・受験者自身が参加したステージや舞台に関するプロジェクトの報告書を出願時に提出のうえ、試験当日にその内容の意図について15分程度で口頭で論じてもらいます。
選考ポイント	企画力、表現力、プロデュース能力やプレゼンテーション能力などを多角的に判断します。
試験当日持参物	①受験票 ②筆記用具

音楽ケアデザインコース

エキスパート入学試験

出願書類等	①出願確認票(令和6年度大学入学共通テスト成績請求票(私立大学用)を必ず貼付すること) ②調査書 ③活動報告書(様式は不問。本学所定の様式を活用しても可)
選考方法	①令和6年度大学入学共通テスト〔「国語」「外国語(英語)」を受験(200点) ②臨床即興演奏(3曲程度)および口頭で説明(演奏20分+論述約10分・100点) (条件) <ul style="list-style-type: none"> ・「国語」…(現代文、古文、漢文)合計200点満点を100点に換算します。 ・「外国語(英語)」…合計200点満点を100点に換算します。(リーディングとリスニングの配点比率は1:1とする。) ・本コースの専門性に沿った臨床即興演奏を相応しい楽器を用いて20分以内で3曲程度行い、その内容の意図について10分程度で口頭で論じてもらいます。
選考ポイント	技術的要素に加え、臨床的演奏の意図の明確さや、音楽療法、ケアについての知識の豊富さ、療法、ケアに関わる姿勢などを総合的に判断します。
試験当日持参物	①受験票 ②筆記用具 ③楽器(※ピアノとギターは貸出可)

音楽総合コース

エキスパート入学試験

出願書類等	上記いずれか1つのコースの課題を選択(300点) ※出願書類、選考方法、試験当日持参物、選考ポイントは選択したコースに準じる
選考方法	
選考ポイント	
試験当日持参物	

プロフェッショナルアーティストコース

プロフェッショナルアーティスト入学試験

声楽

●専門試験①: 指定課題曲の演奏

A 課題曲(外国歌曲群)より2曲、B 課題曲(日本歌曲群)より2曲を選択した中から、それぞれ1曲ずつを当日試験場で指定します。ABCの順に3曲を演奏してください。選択した曲(A:2曲、B:2曲)、任意の曲(C:1曲)は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。

A 課題曲

下記の作曲家より異なる作曲家の曲を2曲準備する。歌曲に限る。調性は自由とする。

外国歌曲群の作曲家					
A.Cesti	A.Scarlatti	W.A.Mozart	G.Rossini	G.Donizetti	V.Bellini
G.Verdi	F.P.Tosti	S.Donaudi	F.Schubert	R.Schumann	J.Brahms

B 課題曲

下記の作曲家より異なる作曲家の曲を2曲準備する。調性は自由とする。

日本歌曲群の作曲家				
滝廉太郎	山田耕筰	信時潔	弘田龍太郎	成田為三
平井康三郎	中田喜直	團伊玖磨	小林秀雄	木下牧子

C 自由曲

オペラアリア、コンサートアリア、オラトリオから任意の1曲を演奏する。

(演奏途中で切りますが、審査に影響はありません)

- 注意
- ・歌詞はすべて原語とし、暗譜で歌唱すること。
 - ・伴奏者については自身で用意する、もしくは大学側で用意した伴奏者でも可。
 - ・「声楽曲伴奏楽譜」の提出について演奏する外国歌曲2曲と日本歌曲2曲、自由曲1曲それぞれの「声楽曲伴奏楽譜」を出願時に提出すること。

(提出楽譜については以下の楽譜の提出方法を参照してください)

●専門試験②: 副科ピアノ

自由曲1曲(演奏は繰り返しなしで、暗譜とする。)

声楽曲伴奏楽譜の提出方法

表紙

氏名

A4判

表紙の裏

伴奏楽譜1ページ

伴奏楽譜2ページ

伴奏楽譜3ページ

伴奏楽譜4ページ

A4判

A4判

A4判

A4判

- ①各ページをA4判縦とする
- ②各ページが全開するよう横一連に綴じる
- ③表紙の裏から伴奏楽譜を1ページとする
- ④表紙が上になるように折りたたむ
- ⑤手書きの楽譜は、黒のペンまたはボールペンで正確に書く

鍵盤楽器(ピアノ)

●専門試験:指定課題曲の演奏

A、B、C、全ての課題を暗譜で演奏すること。当日、時間の都合により一部を省略する場合がある。演奏する曲名等は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。

- A J.S.Bach平均律1巻・2巻より任意の1曲 もしくは Chopin練習曲作品10&25より任意の1曲
- B J.Haydn、W.A.Mozart、L.V.Beethoven いずれかのソナタより任意の作品の第1楽章
- C ロマン派もしくは近現代の作品より任意の1曲(練習曲以外の作品に限る)

鍵盤楽器(電子オルガン)

●専門試験:指定課題曲の演奏

以下の条件の3曲を演奏してください。曲名や使用機種等は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。

- ①クラシック作品を1曲演奏。時代、演奏時間は不問。編曲についても市販の既成か自編曲かは不問。
- ②ポピュラー音楽作品を1曲演奏。ポピュラー音楽に類すれば、ジャンル、演奏時間は不問。編曲についても市販の既成か自編曲かは不問。
- ③自作を含む自編曲作品を1曲演奏。ジャンル、演奏時間は不問。

弦楽器

●専門試験:指定課題曲の演奏

次の課題を演奏すること。伴奏の有無は任意。楽譜の持ち込み可。

楽器名および楽曲は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。

ヴァイオリン
1. 音階/調号(♯・♭3つまでの長調・短調)を当日指定し、3オクターブ演奏する。(形式任意) 2. P.Rode : Capricen J.Dont : 24 Etüden und Capricen op.35 N.Paganini : 24 Caprices の中から任意の1曲を選択し演奏する。 3. W.A.Mozart :Konzert für Violin Nr.3.4.5 の中から1曲選択し第1楽章(カデンツ付き)のみ演奏する。(当日演奏箇所を指定する) 4. ロマン派以降の任意の協奏曲より第1楽章(版の指定なし)
ヴィオラ
1. 音階/調号(♯・♭3つまでの長調・短調)を当日指定し、3オクターブ演奏する(形式任意) 2. Kreutzer : 42 Studids Rode : 24 Capricen の中から任意の1曲を選択し演奏する。 3. K.Stamitz : Konzert D-dur op.1 第1楽章 カデンツを含む(版の指定なし)
チェロ
1. 音階/調号(♯・♭3つまでの長調・短調)を当日指定し、3オクターブ演奏する(形式任意) 2. J.L.Duport : The 21 Famous Exercises より、任意の1曲を演奏する。 3. J.Haydn : Konzert Nr.1 C-dur 第1楽章 カデンツ含む(版の指定なし)
コントラバス
1. 音階/調号(♯・♭3つまでの長調・短調)を当日指定し、3オクターブ演奏する(形式任意) 2. J.Hrabe:86 Etudes よりNo.15.22.27.28番の中から任意の1曲を演奏する。 3. A.Capuzzi: Contrabass Concerto D Major より第1楽章(版の指定なし)
ハープ
1. R.N.C.Bochsa : Célèbres Etudes Cinquante Etudes op.34 2巻よりNo.30 2. 任意の自由曲1曲

注意 ・伴奏者については自身で用意する、もしくは大学側で用意した伴奏者でも可。大学側での伴奏者を希望する場合は、出願時に楽譜を提出すること。

管楽器

●専門試験: 指定課題曲の演奏

次の課題を演奏すること。伴奏の有無は任意。楽譜の持ち込み可。

楽器名および楽曲は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。

フルート
1. 音階/各調(長調・短調)を当日指定し、2オクターブ演奏する(形式 スラー) 2. 次の3つの練習曲集より任意の1曲を選択し演奏する。 E.Köhler : Medium Difficult Exercises op.33 Book 2 J.Andersen : 24 Etudes op.21 A.B.Fürstenau : Bouquet des Tons op.125 3. G.Fauré : Fantasie op.79 4. J.S.Bach : Sonate E-dur BWV.1035 より第1, 2楽章 ※すべて版の指定はしない。
オーボエ
1. 音階/各調(長調・短調)を当日指定し演奏する(形式 スラー) 2. W.Ferling:48 Études No.1.8.21.22.23.24.25 より当日指定する。 3. J.Haydn : Konzert C-dur より第1楽章 カデンツ含む(Breitkopf版)
クラリネット
1. R.Eichler Scales for Clarinet より1番各調(長調・短調)を当日指定し演奏する(形式 スラー) 2. C.Rose:32 Etudes よりNo.15~24の中から当日指定する。 3. 下記の2曲より1曲を選択し演奏する。 C.M.v.Weber : Concertino in E b major op.26 (版の指定なし) C.M.v.Weber : Konzert Nr.1 f-moll op.73 より 第1楽章(パールマン・カデンツ含む)
ファゴット
1. 音階/各調(長調・短調)を当日指定し、2オクターブ演奏する(形式 スラー) 2. Weissenborn:Etudes op.8 2巻 No.1~15の中から当日2曲指定する。 3. K.Stamiz : Konzert F-dur für Fagott 第1楽章 カデンツ含む(版の指定なし)
バスクラリネット
1. R.Eichler Scales for Clarinet より1番各調(長調・短調)を当日指定し演奏する(形式 スラー) 2. C.Rose:32 Etudes よりNo.15~24の中から当日指定する。 3. 下記の2曲より1曲を選択し演奏する(版の指定なし) Wilfried Westerlinck : Look, a Bass Clarinet in My Garden Henri Rabaud :Solo De Concours
サクソフォーン
※アルトサクソフォーンで受験のこと 1. サクソフォーンのためのトレーニングブック(須川展也編、音楽之友社)51,52頁の音型を使用し、スラーで演奏する。繰り返しなし。 2. M.Mule:QUARANTE-HUIT ETUDES.d'après FERLING [48の練習曲]より 1,2,4,5,6,9,13,14,17,18,番より当日2曲指定する。 3. A.Glazounov : Concerto en mi bémol 練習番号16 番まで(Leduc 版)
トランペット
1. 音階/各調(長調・短調)を当日指定し、2オクターブ演奏する(形式 スラー) 2. C.kopprasch:60 Selected Studies for Trumpet No.8.13.14.15.17.18.19.21.32の中から当日2曲指定する。 3. 下記の2曲より1曲を選択し演奏する。 C.Höhne:Slavische Fantasie für Cornet a pistons (版の指定なし) C.saint-Saëns : Fantasie en mi bémol のいずれかを選択して演奏する
ホルン
1. 音階/各調(長調・短調)を当日指定し、2オクターブ演奏する(形式 スラー) 2. C.kopprasch:60 Selected Studies for French Horn よりNo.1~28の中から2曲当日指定する。 3. 下記の2曲より1曲を選択し演奏する。(カデンツなし) W.A.Mozart : Konzert für Horn Nr.3 Es-dur K.447 第1楽章(版の指定なし) W.A.Mozart : Konzert für Horn Nr.4 Es-dur K.495 第1楽章(版の指定なし)
トロンボーン
1. 音階/各調(長調・短調)を当日指定し、2オクターブ演奏する(形式 スラー) 2. C.kopprasch:60 Selected Studies for Trombone よりNo.1~35の中から当日2曲指定する。 3. F.David:Concertino in E b op.4 第1,2楽章(Zimmermann版)

バストロンボーン
<ol style="list-style-type: none"> 音階／各調(長調・短調)を当日指定し、2オクターブ演奏する(形式 スラー) C.kopprasch:60 Selected Studies for Trombone よりNo.1～35の中から当日2曲指定する。 F.David: Concertino in E b op.4 第1,2楽章(Zimmermann版)
ユーフォニアム
<ol style="list-style-type: none"> 音階／各調(長調・短調)を当日指定し、2オクターブ演奏する(形式 スラー) C.kopprasch:60 Selected Studies for Trombone よりNo.10～30の中から当日2曲指定する。 下記の2曲より1曲を選択し演奏する。 A.Capuzzi : Andante and Rondo(版の指定なし) P.V.De la Nux : Solo de Concours pour Trombone et piano(Leduc 版)のいずれかを選択して演奏する。
テューバ
<ol style="list-style-type: none"> 音階／各調(長調・短調)を当日指定し、2オクターブ演奏する(形式 スラー) C.kopprasch:60 Selected Studies for Tuba よりNo.3～26の中から当日2曲指定する。 A.Levadjew : Konzert Nr.1 für Tuba (Hoffmeister版)

注意 ・伴奏者については自身で用意する、もしくは大学側で用意した伴奏者でも可。大学側での伴奏者を希望する場合は、出願時に楽譜を提出すること。

打楽器

●専門試験:指定課題曲の演奏

次の課題を演奏すること。伴奏はなしとする。楽譜の持ち込み可。

楽器名および楽曲は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。

スネアドラム(小太鼓)
<ol style="list-style-type: none"> 基礎打ち(1.2.5.7.9 打ちおよびロングロールより当日指定する) C.Wilcoxon : The All-American Drummer 150 Rudimental solos よりNo.1～10、31～40の中から当日2曲指定する。 任意の自由曲1曲
マリンバ
<ol style="list-style-type: none"> 音階／各調(長調・短調)を当日指定し、3オクターブ演奏する(形式自由) J.S.Bach : Violin Partita No.3 in E BWV.1006 より "Preiudio"(版の指定なし) 任意の自由曲1曲

〈選考に関する注意事項〉

- *原則として楽器は各自持参してください。ただしピアノ、電子オルガン(ヤマハ ELS-02C、ELS-01C、EL-900m)、コントラバス、ハープ、テューバ、マリンバ、ドラムス、スネアドラム(小太鼓)、ティンパニ、アンプ等は本学で用意します。
- *その他、楽器の貸し出し等については、本学業務部総務チーム(楽器室担当) [TEL:0568-24-5141]までお問い合わせください。
- *学内にある練習室(東キャンパス5号館1F)が使用できます。利用可能期間は、試験当日の8:00～9:00までとなります。利用を希望する場合は、出願後に本学広報部学生募集チーム [TEL:0568-24-0318]まで電話でご連絡ください。

選考方法詳細3

(音楽領域)

※3年次編入学試験

声楽コース

3年次編入学試験

●専門試験①:専攻実技

外国歌曲を1曲(下表の外国歌曲群から1曲選択)、および日本歌曲を1曲(下表の日本歌曲群から1曲選択)の、計2曲を選択し、「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。試験当日は選択した計2曲を演奏すること

外国歌曲群	作曲者
1. Widmung	R.Schumann
2. An die Nachtigall	J.Brahms
3. Quando ti rivedro	S.Donaudy
4. Dormi,bella	G.B.Bassani

日本歌曲群	作曲者
1. からたちの花	山田耕筰
2. 鐘が鳴ります	山田耕筰
3. ひぐらし	團伊玖磨
4. アマリリス	中田喜直

- 注意
- 歌詞は全て原語で歌唱すること
 - 調は自由とし、演奏はすべて暗譜のこと
 - 出願後の曲目変更は認めません。
 - 「声楽曲伴奏楽譜」の提出について
演奏する外国歌曲1曲と日本歌曲1曲それぞれの「声楽曲伴奏楽譜」を出願時に提出すること(提出楽譜については、以下の楽譜の提出方法を参照のこと)
 - 伴奏者は同伴のこと

●専門試験②:副科ピアノ

自由曲1曲(演奏は繰り返しなしで、暗譜とする。)

声楽曲伴奏楽譜の提出方法 下記楽譜の提出方法を参照してください。

表紙

氏名
A4判

表紙の裏

伴奏楽譜1ページ
A4判

伴奏楽譜2ページ
A4判

伴奏楽譜3ページ
A4判

伴奏楽譜4ページ
A4判

- ①各ページをA4判縦とする
- ②各ページが全開するよう横一連に綴じる
- ③表紙の裏から伴奏楽譜を1ページとする
- ④表紙が上になるように折りたたむ
- ⑤手書きの楽譜は、黒のペンまたはボールペンで正確に書く

鍵盤楽器コース(ピアノ)

3年次編入学試験

●専門試験:専攻実技

次の(イ) (ロ) あわせて2曲を「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。(出願後の変更は認めません。)試験当日は2曲を演奏すること。演奏はすべて繰り返しなしで、暗譜とする。

(イ)課題曲 バッハの平均律クラヴィア曲集第1巻、第2巻より任意の1曲(プレリュードとフーガ)。

(ロ)自由曲1曲

鍵盤楽器コース(電子オルガン)

3年次編入学試験

●専門試験:専攻実技

次の曲を電子オルガンで演奏すること

自由曲 1曲

曲名および使用機種は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ、出願書類として郵送提出してください。なお、演奏は暗譜とします。また出願後の曲目変更は認めません。

レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないのであらかじめ作成して記録したメディア(USBメモリ等)を用意すること。この場合、自分で作成したものに限定しない。MDRの使用範囲はレジストデータとレジストチェンジまでとする。

〈使用機種〉 ヤマハ ELS-02C、ELS-01C、EL-900m

弦管打コース

3年次編入学試験

●専門試験①:専攻実技

「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ、出願書類として郵送提出してください。

a 弦楽器	ヴァイオリン ヴィオラ(ヴァイオリンにて受験を認める) チェロ コントラバス ハープ ギター	(1)任意の楽曲
b 木管楽器	フルート オーボエ クラリネット バスクラリネット ファゴット サクソフォン	(1)音階 各調より当日指定(形式任意) (2)任意の楽曲または練習曲
c 金管楽器	トランペット ホルン トロンボーン バストロンボーン ユーフォニアム チューバ	(1)音階 各調より当日指定(形式任意) (2)任意の楽曲または練習曲
d 打楽器	スネアドラム(小太鼓)	(1)5、7、9、11、13、17等のストロークロール 2、5、7打ち等を含む任意の曲 (2)マリンバによる簡単な音階
	マリンバ	(1)マリンバ等による音階。調は当日指定 (2)任意の楽曲 (3)スネアドラム(小太鼓)による任意の楽曲

原則として楽器は各自持参のこと。ただし、コントラバス、ハープ、スネアドラム(小太鼓)、マリンバは本学で用意する。

伴奏者を必要とする場合は各自同伴のこと。

楽譜の持ち込み可。

●専門試験②:副科ピアノ(ギター志願者は免除)

自由曲1曲(演奏は繰り返しなしで、暗譜とする。)

ウインドアカデミーコース

3年次編入学試験

●専門試験:指定実技(楽器演奏、指揮実技)、または小論文から1つを選択する。

指定実技	楽器演奏	弦管打楽器演奏または鍵盤楽器演奏から1つを選択する。楽譜の持ち込み可。 弦管打楽器、鍵盤楽器とも自由曲1曲を演奏する(即興演奏、自作の曲でも可)。他の楽器との組み合わせを必要とする場合は、伴奏のCD(マイナスイオン [®])を各自用意すること(予備として、同じ伴奏音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。
	指揮実技	次の2曲の課題曲から、当日指定された1曲について冒頭から指揮を行う。課題曲楽譜は各自用意すること。 演奏は、ピアノ1台(連弾)とする。なお、演奏者は本学で準備します。 ▼L.V.ベートーヴェン 交響曲第1番ハ長調 Op.21 1楽章 ▼W.A.モーツァルト アイン・クライネ・ナハトムジーク ト長調 K.525 1楽章
小論文		課題は当日出題。400字づめ原稿用紙に3枚程度とする。

- 指定実技(楽器演奏、指揮実技)、小論文から選択する科目をインターネット出願時に登録してください。
- 楽器演奏を選択する場合は楽器名を「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。

※「マイナスイオン」=自分の演奏パートの音が入っていない音源

ポップス・ロック&パフォーマンスコース

3年次編入学試験

●専門試験:指定実技(ヴォーカル、楽器演奏)、または小論文から1つを選択する。

指定実技	ヴォーカル	自由曲を1曲演奏する。楽譜の持ち込み可。 出願時に「実技曲目記入用紙」を提出すること。ヴォーカル伴奏の、CD(マイナスイオン [®])を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。ピアノ伴奏で受験する者は、伴奏楽譜を出願時に提出すること。伴奏楽譜の提出については、「声楽曲伴奏楽譜の提出方法」を参照のこと。伴奏者は本学で準備します。また、弾き語りを受験する者は、楽譜の提出は不要です。
	楽器演奏	任意の楽器による自由曲1曲(即興演奏、自作品の演奏も可)。楽譜の持ち込み可。 出願時に「実技曲目記入用紙」を提出すること。原則として楽器は各自持参のこと。他の楽器との組み合わせを必要とする場合は、伴奏あるいはセッション形式の、CD(マイナスイオン [®])を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。ただし、ピアノ、電子オルガン(ヤマハ ELS-02C、ELS-01C、EL-900m)、コントラバス、ハーブ、チューバ、マリimba、ドラムス、スネアドラム(小太鼓)、ティンパニ、アンブ等は本学で用意します。
小論文		課題は当日出題。400字づめ原稿用紙に3枚程度とする。

- 指定実技(ヴォーカル、楽器演奏)から選択する科目をインターネット出願時に登録してください。
- ヴォーカルを選択する場合は曲目を、楽器演奏を選択する場合は楽器名を「実技曲目記入用紙」に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。
- 電子オルガンを使用する場合は、ヤマハELS-02C、ELS-01C、EL-900mとし、使用機種名も「実技曲目記入用紙」に記入してください。
- 「実技曲目記入用紙」の様式は本学Webサイトより出力してください。

※「マイナスイオン」=自分の演奏パートの音が入っていない音源

ミュージカルコース

3年次編入学試験

●専門試験:指定実技(ヴォーカル・パート)

ミュージカルナンバーを1曲(下記の楽曲群より1曲選択または任意の楽曲1曲)選択し、「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ、出願書類として郵送提出してください。試験当日は選択した1曲を演奏すること

ミュージカル楽曲群 [男性]	調	作曲者
※1. 《Cats》より Skimbleshanks : the Railway Cat	E major	A.L.Webber
2. 《West Side Story》より Maria	A major	L.Bernstein
3. 《The Phantom of The Opera》より The Music of The Night	D ^b major	A.L.Webber
4. 《Lion King》より Endless Night	E major	Lebo M., H. Zimmer & J. Rifkin
5. 《Lion King》より They Live In You	F [#] minor	M. Mancina, J. Rifkin & Lebo M.

ミュージカル楽曲群 [女性]	調	作曲者
6. 《The Phantom of The Opera》より Think Of Me	D major	A.L.Webber
※7. 《West Side Story》より I Feel Pretty	F major	L.Bernstein
8. 《Cats》より Memory	B ^b major	A.L.Webber
9. 《Beauty and the Beast》より Home	G major	A. Menken
10. 《Les Miserables》より I Dreamed A Dream	E ^b major	C. M. Schoenberg

注意 伴奏者は本学で準備します。

上記の課題曲群に関して、原語および日本語訳詞どちらで歌唱しても構わない。

暗譜で歌唱すること。調は表記された調のみとする。

出願と併せて選択曲の「伴奏楽譜」を提出すること。

(伴奏楽譜の提出については、「声楽曲伴奏楽譜の提出方法」を参照のこと。)

ただし、※1に関し、3小節よりピアノ伴奏が始まりSKIMBLEのパートのみを歌唱する。

※7に関し、Mariaのパートのみを歌唱する。

●専門試験:指定実技(ダンス・パート)

ダンス・パートとは、その場で振付される3分程度の簡単なステップをリズムカルに踏むことによって、リズム感と躍動感、更には即応性と即興性を審査し、ミュージカル俳優としての適性を見るために行うものです。

この試験は、複数名の受験者からなるグループで行います。

注意 ダンス・パート試験のための動きやすい服装と上履きを持参のこと

ダンスパフォーマンスコース

3年次編入学試験

●専門試験:指定実技(ダンス・パート)

ダンス・パートとは、その場で振付される3分程度の簡単なステップをリズムカルに踏むことによって、リズム感と躍動感、更には即応性と即興性を審査し、ダンサーとしての適性を見るために行うものです。

この試験は、複数名の受験者からなるグループで行います。

注意 ダンス・パート試験のための動きやすい服装と上履きを持参のこと

声優アクティングコース

3年次編入学試験

●専門試験:指定実技(表現力)

以下の課題をすべて行ってください。

注意 試験当日の原稿配付はありません。必要な場合は各自持参すること。

- ①自己紹介(氏名など)(約1分)
- ②台詞(詳細は以下を参照)
- ③ナレーション(詳細は以下を参照)

声優アクティングコース入学試験 表現力 課題

●台詞

次の台本を演じてください。
設定は、親が倒れた連絡を受けて慌てて病院に駆けつけたが間に合わなかったシーンです。
(台本は暗記しても、持って演じて構いません)
(女性が男役を演じて構いません)

【男役】

うそ… 何で…
昨日まであんなに元気だったのに… 何でだよ…
やだ… やだよ! 目を覚ましてくれよ!
お願いだから起きて… 起きてくれ…

(泣き)

俺… 俺… 母さんにひどいこと言っただけ…
朝、母さんに嘘つきって言っちゃった…
最後の言葉が嘘つきなんて…

そんな…

ごめん! ごめん… ごめんなさい… 母さんごめんなさい…
(泣き)

【女役】

うそ… 何で…
昨日まであんなに元気だったのに… 何で…
やだ… やだよ! 目を覚ましてよ!
お願い起きて… 起きて…

(泣き)

私… 私… お父さんにひどいこと言っちゃった…
朝、お父さんに嘘つきって言っちゃった…
最後の言葉が嘘つきなんて…

そんな…

ごめんなさい! ごめんなさい… ごめんなさい… ごめん…
(泣き)

●ナレーション

次のナレーションを朗読してください。
(台本を見ながら構いません)

私たちが住む聖なる大地、美しい星、地球。
その地球が今、「地球温暖化」によって危機的状況に面しています。
そのまま地球温暖化が進めば、生態系が変わり、砂漠化が進み、自然がなくなり、
人類はもちろん、美しい地球も破壊され無くなってしまいます。
我々人類は、地球を、生命を守るため、地球温暖化防止に向けて動かなければならないのです。
今、一人一人の思いが地球を救う。
ストップ地球温暖化。

サウンドメディア・コンポジションコース

3年次編入学試験

●専門試験: 指定課題(歌唱、楽器演奏、事前提出作品)、または小論文から1つを選択する。

指定課題	歌唱	自由曲1曲。楽譜の持ち込み可。 出願時に「実技曲目記入用紙」を提出すること。歌唱伴奏の、CD(マイナスイオン [*])を用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。ピアノ伴奏を必要とする者は、伴奏楽譜を出願時に提出すること。 伴奏楽譜の提出については、「声楽曲伴奏楽譜の提出方法」を参照のこと。伴奏者は本学で準備します。 また、弾き語りを受験する者は、楽譜の提出は不要です。
	楽器演奏	任意の楽器による自由曲1曲(即興演奏、自作品の演奏も可)。楽譜の持ち込み可。 出願時に「実技曲目記入用紙」を提出すること。原則として楽器は各自持参のこと。他の楽器との組み合わせを必要とする場合は、伴奏あるいはセッション形式の、CD(マイナスイオン [*])を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。ただし、ピアノ、電子オルガン(ヤマハ ELS-02C、ELS-01C、EL-900m)、コントラバス、ハーブ、チューバ、マリimba、ドラムス、スネアドラム(小太鼓)、ティンパニ、アンブ等は本学で用意します。
	事前提出作品	自分で創作した音楽作品(オリジナル作品、編曲作品)を出願書類とともに郵送提出する。 楽曲の長さは5分程度とする。 音楽のみの作品はCD-RまたはUSBメモリで、映像をとまなう作品の場合はDVD-RまたはUSBメモリで提出する。 その他のメディアでの提出の場合は、事前に本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで連絡すること。 「作品提出記入用紙」とともに提出すること。
	小論文	課題は当日出題。400字づつ原稿用紙3枚程度とする。

- 指定課題(歌唱、楽器演奏、事前提出作品)、または小論文から選択する科目をインターネット出願時に登録してください。
- 歌唱を選択する場合は曲目を、楽器演奏を選択する場合は楽器名を「実技曲目記入用紙」に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。
- 電子オルガンを使用する場合は、ヤマハELS-02C、ELS-01C、EL-900mとし、使用機種名も「実技曲目記入用紙」に記入してください。
- 「実技曲目記入用紙」「作品提出記入用紙」の様子は本学Webサイトより出力してください。

※「マイナスイオン」=自分の演奏パートの音声が入っていない音源

ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース

3年次編入学試験

●専門試験: 小論文

課題は当日出題。400字づつ原稿用紙3枚程度とする。

音楽ケアデザインコース

3年次編入学試験

●専門試験: 指定課題(歌唱、楽器演奏)、または小論文から1つを選択する。

指定課題	歌唱	自由曲1曲。楽譜の持ち込み可。 出願時に「実技曲目記入用紙」を提出すること。歌唱伴奏の、CD(マイナスイオン [*])を用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。ピアノ伴奏を必要とする者は、伴奏楽譜を出願時に提出すること。 伴奏楽譜の提出については、「声楽曲伴奏楽譜の提出方法」を参照のこと。伴奏者は本学で準備します。 また、弾き語りを受験する者は、楽譜の提出は不要です。
	楽器演奏	任意の楽器による自由曲1曲(即興演奏、自作品の演奏も可)。楽譜の持ち込み可。 出願時に「実技曲目記入用紙」を提出すること。原則として楽器は各自持参のこと。他の楽器との組み合わせを必要とする場合は、伴奏あるいはセッション形式の、CD(マイナスイオン [*])を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。ただし、ピアノ、電子オルガン(ヤマハ ELS-02C、ELS-01C、EL-900m)、コントラバス、ハーブ、チューバ、マリンバ、ドラムス、スネアドラム(小太鼓)、ティンパニ、アンプ等は本学で用意します。
	小論文	課題は当日出題。400字づめ原稿用紙3枚程度とする。

- 指定課題(歌唱、楽器演奏)、または小論文から選択する科目をインターネット出願時に登録してください。
 - 楽器演奏を選択する者は、楽器名をインターネット出願時に登録してください。
 - なお電子オルガンについては、ヤマハ ELS-02C、ELS-01C、EL-900mとし、使用機種名を明記すること
- ※「マイナスイオン」=自分の演奏パートの音声が入っていない音源

〈選考に関する注意事項〉

- * 原則として楽器は各自持参してください。ただしピアノ、電子オルガン(ヤマハ ELS-02C、ELS-01C、EL-900m)、コントラバス、ハーブ、チューバ、マリンバ、ドラムス、スネアドラム(小太鼓)、ティンパニ、アンプ等は本学で用意します。
- * その他、楽器の貸し出し等については、本学業務部総務チーム(楽器室担当) [TEL:0568-24-5141]までお問い合わせください。
- * 学内にある練習室(東キャンパス5号館1F)が使用できます。利用可能期間は、試験当日の8:00~9:00までとなります。利用を希望する場合は、出願後に本学広報部学生募集チーム [TEL:0568-24-0318]まで電話でご連絡ください。